学校コード F113310103849
注３

設置年度　　平成　　３１年度

計画の区分：　学部の設置
注１

届出

注2
武蔵野美術大学　造形構想学部

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人武蔵野美術大学
令和４年５月１日現在

作成担当者

担当部局（課）名　学生支援グループ市ヶ谷チーム

職名・氏名　　チームリーダー・河野　通義

電話番号　　０３-５２０６-５３１１

（夜間）　　０３-５２０６-５３１１

ｅ－mail　　shinsei@musabi.ac.jp

（注）１　「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

２　大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院　・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し，その下欄に
（　　）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例）　〇〇大学　△△学部　□□学科
（旧名称：◇◇学科（平成◇◇年度より学科名称変更））
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例）
・大学の設置の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学　△△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学　△△学部　□□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学　△△学科」
・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院　〇〇研究科」
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院　〇〇研究科　〇〇専攻（修士課程）」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学　△△学部　□□学科（通信教育課程）」

３　学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。
なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。
https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

目次

造形構想学部

＜クリエイティブイノベーション学科＞　　ページ

１．調査対象大学等の概要等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１
２．授業科目の概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　５
３．施設・設備の整備状況、経費　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１８
４．既設大学等の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１９
５．教員組織の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２０
６．附帯事項等に対する履行状況等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３２
７．その他全般的事項　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３５

１　調査対象大学等の概要等

（１）設　置　者

学校法人武蔵野美術大学

（２）大　学　名

武蔵野美術大学

（３）調査対象大学等の位置

〒１８７－８５０５
東京都小平市小川町１－７３６

〒１６２－０８４３
東京都新宿区市谷田町１－４

（注）・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（　）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

（４）管理運営組織

職　　名	設　　置　　時	変　更　状　況	備　　考
理 事 長	（ テンボウ アキヒコ ） 天坊　昭彦 （平成27年11月）	（ シラガ ヨウヘイ ） 白賀　洋平 （令和元年11月）	理事長の任期満了に伴う改選。令和元年11月17日（２）
学　　長	（ ナガサワ タダノリ ） 長澤　忠徳 （平成31年4月）		
学 部 長	（ シノハラ ノリユキ ） 篠原　規行 （平成31年4月）	（ イノクチ ヒロミ ） 井口　博美 （令和3年4月）	任期満了に伴う交代。 令和3年4月1日（３）
主任教授	（ イノクチ ヒロミ ） 井口　博美 （平成31年4月）	（ ハセガワ アツシ ） 長谷川　敦士 （令和3年4月）	学部長の交代に伴う主任教授交代。令和3年4月1日（３）

（注）・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（　）書きで記入してください。
（例）令和３年度に報告済の内容　→（３）
令和４年度に報告する内容　→（４）
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に，「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

（５）　調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

（注）・　当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
・　なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください（作成方法は、事務連絡「令和４年度の履行状況報告書の提出について（依頼）を確認してください）。
・　様式は、平成３０年度開設の４年制の学科の完成年度を越えて報告する場合（令和４年度までの５年間）ですが、完成年度を越えている場合は別途ご連絡ください。
・　留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・　短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

（５）－①　調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
造形構想学部 クリエイティブイノベーション学科 学士（造形構想）	美術関係	4 年	76 人	年次 人	304 人	新規入学者を募集中	基礎となる学部等：造形学部デザイン情報学科

（注）・　定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（　）書きで記入してください。
・　基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
・　「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第２号（その２の１））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
・　学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。

（５）－②　調査対象学部等の入学者の状況

区分＼対象年度	平成３０年度		令和元年度		令和２年度		令和３年度		令和４年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A　入学定員	人 （　） [　]	人	76人 76人 （－） [－]	－ 76人 （－） [－]	76人 76人 （－） [－]	－ 76人 （－） [－]	76人 76人 （－） [－]	－ 76人 （－） [－]	76人 76人 （－） [－]	－ 76人 （－） [－]	1.08倍	－	合格者に対してビザの確認作業を行っているため、志願者および受験者における留学生を「－」としている。 また、編入生はすべて3年次編入であり、うち1名が留学生である。
志願者数	（　） [　]	（　） [　]	694人 （－） [－]	－ （－） [－]	464人 （－） [－]	－ （－） [－]	343人 (10人) [－]	－ （－） [－]	450人 (5人) [－]	－ （－） [－]			
受験者数	（　） [　]	（　） [　]	680人 （－） [－]	－ （－） [－]	445人 （－） [－]	－ （－） [－]	328人 (10人) [－]	－ （－） [－]	425人 (5人) [－]	－ （－） [－]			
合格者数	（　） [　]	（　） [　]	171人 （－） [6人]	－ （－） [－]	141人 （－） [4人]	－ （－） [－]	171人 (4人) [14人]	－ （－） [－]	195人 (4人) [2人]	－ （－） [－]			
B　入学者数	（　） [　]	（　） [　]	80人 （－） [4人]	－ （－） [－]	84人 （－） [2人]	－ （－） [－]	84人 (4人) [8人]	－ （－） [－]	84人 (4人) [1人]	－ （－） [－]			
入学定員超過率 B／A			1.05		1.10		1.10		1.10				

（注）・　報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・　（　）内には、編入学の状況について**外数で**記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、((　))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には「－」を記入してください。
・　転入学生は記入しないでください。
・　[　]内には、留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
・　「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで記入してください。
・　「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度（令和４年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
・「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「－」を記入してください。

（５）－③　調査対象学部等の在学者の状況

学年＼対象年度	平成３０年度		令和元年度		令和２年度		令和３年度		令和４年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
１年次	[　　] (　　)	[　　] (　　)	80人 [4人] (－)	－ [－] (－)	84人 [2人] (2人)	－ [－] (－)	85人 [9人] (2人)	－ [－] (－)	89人 [1人] (5人)	－ [－] (－)	
２年次			[　　] (　　)	[　　] (　　)	77人 [4人] (－)	－ [－] (－)	81人 [3人] (5人)	－ [－] (－)	85人 [11人] (6人)	－ [－] (－)	
３年次					[　　] (　　)	[　　] (　　)	74人 [3人] (－)	－ [－] (－)	80人 [2人] (2人)	－ [－] (－)	令和3年度に3年次編入生が4名（うち留学生が1名） 令和4年度に3年次編入生が4名（うち留学生が1名） また、留年者13名のうち5名は休学者
４年次							[　　] (　　)	[　　] (　　)	74人 [3人] (－)	－ [－] (－)	
計	[　　] (　　)		80人 [4人] (－)		161人 [6人] (2人)		240人 [15人] (7人)		328人 [17人] (13人)		

（注）・　報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・　[　　]内には、留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
・（　）内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・　編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
・　「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

（５）－④　調査対象学部等の退学者等の状況

区分 / 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳 入学した年度	退学者数	うち留学生数	主な退学理由（留学生の理由は[ ]書き）
平成30年度	人	人	平成30年度	人	人	
令和元年度	80 人	0 人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
令和2年度	164 人	3 人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	1 人	0 人	同一大学内への転科（1人）
			令和2年度	2 人	0 人	病気（1人）、他の教育機関への入学（1名）
令和3年度	249 人	9 人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	4 人	0 人	病気（1名）、学費未納（1名）、 同一大学内への転科（1名）、 同一大学の通信教育課程への転部（1名）
			令和2年度	4 人	0 人	病気（1名）、同一大学内への転科（3名）
			令和3年度	1 人	0 人	病気（1名）
令和4年度	328 人	0 人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
合　計		12 人		人	人	

（注）・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。（在学者数から退学者数を減らす必要はありません。）
・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下（○人）」というように、その人数も含めて記入してください。
（記入項目例）・就学意欲の低下　・学力不足　・他の教育機関への入学・転学　・海外留学
・就職　・学生個人の心身に関する事情　・家庭の事情　・除籍　・その他

（５）－⑤　調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\text{\#DIV/0!}}\ \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{80} = \boxed{0}\ \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{3}{164} = \boxed{1.82}\ \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{9}{249} = \boxed{3.61}\ \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{328} = \boxed{0}\ \%$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

２　授業科目の概要

＜造形構想学部　クリエイティブイノベーション学科＞

（１）ー① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
全学共通科目	哲学Ⅰ	1･2･3･4前		2		1					
	哲学Ⅱ	1･2･3･4後		2		1					
	歴史学Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	歴史学Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	歴史学Ⅲ	1･2･3･4前･後		2							兼1
	歴史学概論	1･2･3･4前･後		2							兼1
	日本古典演劇史Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	日本古典演劇史Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	古典芸能論Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	古典芸能論Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	社会学Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	社会学Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	社会学Ⅲ	1･2･3･4前		2							兼1
	社会学Ⅳ	1･2･3･4後		2							兼1
	日本国憲法	1･2･3･4前･後		2							兼1
	法学Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	法学Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	情報社会倫理論	1･2･3･4前･後		2							兼1
	心理学Ⅰ	1･2･3･4前		2			1				
	心理学Ⅱ	1･2･3･4後		2			1				
	数学概論Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	数学概論Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	幾何学概論Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	幾何学概論Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	統計学Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	統計学Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	基礎解析Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	基礎解析Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	自然科学Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	自然科学Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	宇宙の科学Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	宇宙の科学Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	現代音楽概論Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	現代音楽概論Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	音楽論Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	音楽論Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	文学講義１－３	1･2･3･4前		2							兼1
	文学講義１－４	1･2･3･4後		2							兼1
	健康と身体運動文化Ⅰ	1･2･3･4前･後		2							兼1
	健康と身体運動文化Ⅱ	1･2･3･4前･後		2							兼1
	健康と身体運動文化Ⅳ	1･2･3･4前･後		2			1				
	西洋美術史概説Ⅰ-1	1･2･3･4前		2							兼1
	西洋美術史概説Ⅰ-2	1･2･3･4後		2							兼1
	西洋美術史概説Ⅲ-1	1･2･3･4後		2							兼1
	西洋美術史概説Ⅵ－１	1･2･3･4前		2							兼1
	西洋美術史概説Ⅵ－２	1･2･3･4後		2							兼1
	西洋美術各論Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	西洋美術各論Ⅲ	1･2･3･4前		2							兼1
	西洋美術各論Ⅳ	1･2･3･4後		2							兼1
	日本美術史概説Ⅰ-2	1･2･3･4後		2							兼1
	日本美術史概説Ⅲ-1	1･2･3･4前		2							兼1
	日本美術史概説Ⅲ-2	1･2･3･4後		2							兼1
	日本美術各論Ⅰ-2	1･2･3･4後		2							兼1
	日本美術各論Ⅵ-1	1･2･3･4前		2							兼1
	東洋美術史概説Ⅰ-1	1･2･3･4前		2							兼1
	東洋美術各論Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	近代建築論Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	近代建築論Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	西洋工芸史Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	西洋工芸史Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	日本工芸史Ⅰ-1	1･2･3･4前		2							兼1
	日本工芸史Ⅰ-2	1･2･3･4後		2							兼1
	歴史学演習Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	歴史学演習Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	法学演習Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	法学演習Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	数学演習Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	数学演習Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	自然科学演習	1･2･3･4前･後		2							兼1
	芸能演習Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	芸能演習Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	社会学演習	1･2･3･4前		2							兼1
	社会学研究	1･2･3･4前･後		2							兼1
	初級英語１－１	1･2･3･4前		2							兼1
	初級英語１－２	1･2･3･4後		2							兼1
	初級英語２－１	1･2･3･4前･後		2							兼1
	初級英語４－１	1･2･3･4前		2							兼1
	初級英語４－２	1･2･3･4後		2							兼1
	中級英語１－３	1･2･3･4前		2							兼1
	中級英語１－４	1･2･3･4後		2							兼1
	中級英語４－７	1･2･3･4前		2							兼1
	中級英語４－８	1･2･3･4後		2							兼1
	中級英語１１－３	1･2･3･4前		2							兼1
	中級英語１１－４	1･2･3･4後		2							兼1
	上級英語１－１	1･2･3･4前･後		2							兼1
	上級英語１－３	1･2･3･4前		2							兼1

【令和４年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
全学共通科目	哲学Ⅰ	1･2･3･4前		2		1					
	哲学Ⅱ	1･2･3･4後		2		1					
	歴史学Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	歴史学Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	歴史学Ⅲ	1･2･3･4前･後		2							兼1
	歴史学概論	1･2･3･4前･後		2							兼1
	日本古典演劇史Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	日本古典演劇史Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	古典芸能論Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	古典芸能論Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	社会学Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	社会学Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	社会学Ⅲ	1･2･3･4前		2							兼1
	社会学Ⅳ	1･2･3･4後		2							兼1
	日本国憲法	1･2･3･4前･後		2							兼1
	法学Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	法学Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	情報社会倫理論	1･2･3･4前･後		2							兼1
	心理学Ⅰ	1･2･3･4前		2							**兼1**
	心理学Ⅱ	1･2･3･4後		2							**兼1**
	数学概論Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	数学概論Ⅱ（未開講）	1･2･3･4後		2							兼1
	幾何学概論Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	幾何学概論Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	統計学Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	統計学Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	基礎解析Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	基礎解析Ⅱ（未開講）	1･2･3･4後		2							兼1
	自然科学Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	自然科学Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	宇宙の科学Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	宇宙の科学Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	現代音楽概論Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	現代音楽概論Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	音楽論Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	音楽論Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	文学講義１－３	1･2･3･4前		2							兼1
	文学講義１－４	1･2･3･4後		2							兼1
	健康と身体運動文化Ⅰ	1･2･3･4前･後		2							兼1
	健康と身体運動文化Ⅱ	1･2･3･4前･後		2							兼1
	健康と身体運動文化Ⅲ（未開講）	**1･2･3･4前**		**2**		**1**					
	健康と身体運動文化Ⅳ	1･2･3･4前･後		2		**1**					
	西洋美術史概説Ⅰ-1	1･2･3･4前		2							兼1
	西洋美術史概説Ⅰ-2	1･2･3･4後		2							兼1
	西洋美術史概説Ⅲ-1	1･2･3･4後		2							兼1
	西洋美術史概説Ⅵ－１	1･2･3･4前		2							兼1
	西洋美術史概説Ⅵ－２	1･2･3･4後		2							兼1
	西洋美術各論Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	西洋美術各論Ⅲ	1･2･3･4前		2							兼1
	西洋美術各論Ⅳ	1･2･3･4後		2							兼1
	日本美術史概説Ⅰ-2	1･2･3･4後		2							兼1
	日本美術史概説Ⅲ-1	1･2･3･4前		2							兼1
	日本美術史概説Ⅲ-2	1･2･3･4後		2							兼1
	日本美術各論Ⅰ-2	1･2･3･4後		2							兼1
	日本美術各論Ⅵ-1	1･2･3･4前		2							兼1
	東洋美術史概説Ⅰ-1	1･2･3･4前		2							兼1
	東洋美術各論Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	近代建築論Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	近代建築論Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	西洋工芸史Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	西洋工芸史Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	日本工芸史Ⅰ-1	1･2･3･4前		2							兼1
	日本工芸史Ⅰ-2	1･2･3･4後		2							兼1
	歴史学演習Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	歴史学演習Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	法学演習Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	法学演習Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	数学演習Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	数学演習Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	自然科学演習	1･2･3･4前･後		2							兼1
	芸能演習Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	芸能演習Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	社会学演習	1･2･3･4前		2							兼1
	社会学研究	1･2･3･4前･後		2							兼1
	初級英語１－１	1･2･3･4前		2							兼1
	初級英語１－２	1･2･3･4後		2							兼1
	初級英語２－１	1･2･3･4前･後		2							兼1
	初級英語４－１	1･2･3･4前		2							兼1
	初級英語４－２	1･2･3･4後		2							兼1
	中級英語１－３	1･2･3･4前		2							兼1
	中級英語１－４	1･2･3･4後		2							兼1
	中級英語４－７	1･2･3･4前		2							兼1
	中級英語４－８	1･2･3･4後		2							兼1
	中級英語１１－３	1･2･3･4前		2							兼1
	中級英語１１－４	1･2･3･4後		2							兼1
	上級英語１－１	1･2･3･4前･後		2							兼1
	上級英語１－３	1･2･3･4前		2							兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
全学共通科目	上級英語1－4	1･2･3･4後		2							兼1
	日本事情Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	日本事情Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	健康と身体運動文化1	1･2･3･4前		1							兼1
	健康と身体運動文化2	1･2･3･4後		1							兼1
	健康と身体運動文化21	1･2･3･4前		1			1				
	健康と身体運動文化22	1･2･3･4後		1			1				
	健康と身体運動文化35	1･2･3･4前		1			1				
	健康と身体運動文化36	1･2･3･4後		1			1				
	健康と身体運動文化47	1･2･3･4前		1			1				
	健康と身体運動文化48	1･2･3･4後		1			1				
	健康と身体運動文化89	1･2･3･4前		1							兼1
	健康と身体運動文化90	1･2･3･4後		1							兼1
	健康と身体運動文化91	1･2･3･4前		1							兼1
	健康と身体運動文化92	1･2･3･4後		1							兼1
	健康と身体運動文化演習Ⅰ	1･2･3･4前･後		2							兼1
	健康と身体運動文化演習Ⅱ	1･2･3･4前･後		2							兼1
	健康と身体運動文化演習Ⅲ	1･2･3･4前･後		2			1				
	健康と身体運動文化演習Ⅳ	1･2･3･4前･後		2							兼1
	小計(105科目)	－	0	198	0	1	2	0	0	0	兼20
造形構想基盤科目	造形実習Ⅰ	1前	2			1					兼1
	造形実習Ⅱ	1後	2			1					兼1
	造形実習Ⅲ	1後	2			1					兼2
	造形実習Ⅳ	2前	2								兼2
	映像基礎実習	2前	2			1					
	現代社会産業論Ⅰ	1前	2			1					
	現代社会産業論Ⅱ	1後	2				1				
	現代社会産業論Ⅲ	2前	2								兼1
	現代社会産業論Ⅳ	2後	2								兼1
	イメージングサイエンス論Ⅰ	1･2前		2							兼1
	イメージングサイエンス論Ⅱ	1･2前		2							兼1
	イメージングサイエンス論Ⅲ	1･2後		2							兼1
	イメージングアーツ論Ⅰ	1･2前		2							兼1
	イメージングアーツ論Ⅱ	1･2後		2							兼1
	イメージングアーツ論Ⅲ	1･2通		4							兼1
	小計(15科目)	－	18	14	0	2	1	0	0	0	兼12
専門基礎科目	クリエイティブイノベーション基礎実習	1前	2			3	1				
	クリエイティブイノベーション概論Ⅰ	1前	2			5					
	クリエイティブイノベーション概論Ⅱ	2前	2			5					
	造形演習Ⅰ	1前	2								兼2
	造形演習Ⅱ	2前	2								兼2
	造形演習Ⅲ	2後	2								兼2
	情報表現演習Ⅰ	1後	2								兼2
	情報表現演習Ⅱ	2後	2								兼2
	構成演習Ⅰ	1前	2				1				兼1
	構成演習Ⅱ	2後	2			3	1				
	フィールドリサーチ演習Ⅰ	1後	2				1				兼1
	フィールドリサーチ演習Ⅱ	2前	2				1				兼1
	English Communication Ⅰ	1前	2								兼3
	English Communication Ⅱ	1後	2								兼3
	English Communication Ⅲ	2前	2								兼3
	English Communication Ⅳ	2後	2								兼3
	International Communication Ⅰ	3前	1								兼2
	International Communication Ⅱ	3後	1								兼2
	キャリアイノベーション	3前	2			1					
	知的財産権基礎	3後	1								兼1
	国内フィールド演習	3･4前		2		1					
	海外語学演習	3･4前		2							兼1
	インターンシップ演習	3･4前		2			1				
	小計(23科目)	－	37	6	0	6	1	0	0	0	兼18
専門領域別科目	クリエイティブビジネス概論	3前	1			2					
	クリエイティブテクノロジー概論	3前	1			2					
	クリエイティブヒューマンバリュー概論	3前	1			2					
	クリエイティブビジネス論Ⅰ	3･4後		1		1					
	クリエイティブビジネス論Ⅱ	3･4後		1		1					
	クリエイティブビジネス演習	4前		2		2					兼1
	クリエイティブテクノロジー論Ⅰ	3･4後		1		1					
	クリエイティブテクノロジー論Ⅱ	3･4後		1							兼1
	クリエイティブテクノロジー演習	4前		2		2					兼1
	クリエイティブヒューマンバリュー論Ⅰ	3･4後		1		1					
	クリエイティブヒューマンバリュー論Ⅱ	3･4後		1		1					
	クリエイティブヒューマンバリュー演習	4後		2		2					兼1
	小計(12科目)	－	3	12	0	4	0	0	0	0	兼4
専門総合科目	クリエイティブイノベーション演習Ⅰ	3前	2			3					
	クリエイティブイノベーション演習Ⅱ	4前	2			3					
	産学プロジェクト実践演習Ⅰ	3前	2			1					
	産学プロジェクト実践演習Ⅱ	3後	2			1					
	産学プロジェクト実践演習Ⅲ	4前		2		1					
	産学プロジェクト実践演習Ⅳ	4後		2		1					
	クリエイティブイノベーション研究Ⅰ	3後	2			4					
	クリエイティブイノベーション研究Ⅱ	4前	2			4					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
全学共通科目	上級英語1－4	1･2･3･4後		2							兼1
	日本事情Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	日本事情Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	健康と身体運動文化1	1･2･3･4前		1							兼1
	健康と身体運動文化2	1･2･3･4後		1							兼1
	健康と身体運動文化21	1･2･3･4前		1		1					
	健康と身体運動文化22	1･2･3･4後		1		1					
	健康と身体運動文化35	1･2･3･4前		1		1					
	健康と身体運動文化36	1･2･3･4後		1		1					
	健康と身体運動文化47	1･2･3･4前		1		1					
	健康と身体運動文化48	1･2･3･4後		1		1					
	健康と身体運動文化89	1･2･3･4前		1							兼1
	健康と身体運動文化90	1･2･3･4後		1							兼1
	健康と身体運動文化91	1･2･3･4前		1							兼1
	健康と身体運動文化92	1･2･3･4後		1							兼1
	健康と身体運動文化演習Ⅰ	1･2･3･4前･後		2							兼1
	健康と身体運動文化演習Ⅱ	1･2･3･4前･後		2							兼1
	健康と身体運動文化演習Ⅲ	1･2･3･4前･後		2		1					
	健康と身体運動文化演習Ⅳ	1･2･3･4前･後		2							兼1
	健康と身体運動文化演習Ⅵ(未開講)	1･2･3･4前･後		2		1					
	クリエイティブイノベーション実践講義Ⅰ	1･2･3･4後		1		1					
	クリエイティブイノベーション実践講義Ⅱ	1･2･3･4後		1		1					
	クリエイティブイノベーション実践講義Ⅲ	1･2･3･4後		1							兼1
	クリエイティブイノベーション実践講義Ⅳ	1･2･3･4後		1							兼1
	クリエイティブイノベーション実践講義Ⅴ	1･2･3･4後		1		1					
	クリエイティブイノベーション実践講義Ⅵ	1･2･3･4後		1							兼1
	小計(113科目)	－	0	208	0	5	0	0	0	0	兼25
造形構想基盤科目	造形実習Ⅰ	1前	2			1					兼1
	造形実習Ⅱ	1後	2			1					兼1
	造形実習Ⅲ	1後	2			1					兼2
	造形実習Ⅳ	2前	2								兼2
	映像基礎実習	2前	2			1					
	現代社会産業論Ⅰ	1前	2			1					
	現代社会産業論Ⅱ	1後	2			1					
	現代社会産業論Ⅲ	2前	2								兼1
	現代社会産業論Ⅳ	2後	2								兼1
	イメージングサイエンス論Ⅰ	1･2前		2							兼1
	イメージングサイエンス論Ⅱ	1･2前		2							兼1
	イメージングサイエンス論Ⅲ	1･2後		2							兼1
	イメージングアーツ論Ⅰ	1･2前		2							兼1
	イメージングアーツ論Ⅱ	1･2後		2							兼1
	イメージングアーツ論Ⅲ	1･2通		4							兼1
	Interactive Innovation-1	2･3･4前		2		1					兼1
	Interactive Innovation-2	2･3･4前		2		1					兼1
	Contextual Studies-1	2･3･4後		2		1					兼1
	Contextual Studies-2	2･3･4後		2		1					兼1
	小計(19科目)	－	18	22	0	4	0	0	0	0	兼13
専門基礎科目	クリエイティブイノベーション基礎実習	1前	2			4					
	クリエイティブイノベーション概論Ⅰ	1前	2			5					
	クリエイティブイノベーション概論Ⅱ	2前	2			5					
	造形演習Ⅰ	1前	2								兼2
	造形演習Ⅱ	2前	2								兼2
	造形演習Ⅲ	2後	2								兼2
	情報表現演習Ⅰ	1後	2								兼3
	情報表現演習Ⅱ	2後	2								兼2
	構成演習Ⅰ	1前	2			1					兼1
	構成演習Ⅱ	2後	2			4					
	フィールドリサーチ演習Ⅰ	1後	2			1					兼1
	フィールドリサーチ演習Ⅱ	2前	2			1					兼1
	English Communication Ⅰ	1前	2								兼3
	English Communication Ⅱ	1後	2								兼3
	English Communication Ⅲ	2前	2								兼3
	English Communication Ⅳ	2後	2								兼3
	International Communication Ⅰ	3前	1								兼2
	International Communication Ⅱ	3後	1								兼2
	キャリアイノベーション	3前	2			1					
	知的財産権基礎	3後	1								兼1
	国内フィールド演習	3･4前		2		1					
	海外語学演習	3･4前		2							兼1
	インターンシップ演習	3･4前		2		1					
	小計(23科目)	－	37	6	0	7	0	0	0	0	兼18
専門領域別科目	クリエイティブビジネス概論	3前	1			3					
	クリエイティブテクノロジー概論	3前	1			2					
	クリエイティブヒューマンバリュー概論	3前	1			2					
	クリエイティブビジネス論Ⅰ	3･4後		1		1					
	クリエイティブビジネス論Ⅱ	3･4後		1		1					
	クリエイティブビジネス演習	4前		2		2					兼1
	クリエイティブテクノロジー論Ⅰ	3･4後		1		1					兼1
	クリエイティブテクノロジー論Ⅱ	3･4後		1		1					
	クリエイティブテクノロジー演習	4前		2		2					兼2
	クリエイティブヒューマンバリュー論Ⅰ	3･4後		1		1					
	クリエイティブヒューマンバリュー論Ⅱ	3･4後		1		1					
	クリエイティブヒューマンバリュー演習	4後		2		2					
	小計(12科目)	－	3	12	0	5	0	0	0	0	兼4
専門総合科目	クリエイティブイノベーション演習Ⅰ	3前	2			4					
	クリエイティブイノベーション演習Ⅱ	4前	2			4					
	産学プロジェクト実践演習Ⅰ	3前	2			1					
	産学プロジェクト実践演習Ⅱ	3後	2			1					
	産学プロジェクト実践演習Ⅲ	4前		2		1					
	産学プロジェクト実践演習Ⅳ	4後		2		1					
	クリエイティブイノベーション研究Ⅰ	3後	2			6					
	クリエイティブイノベーション研究Ⅱ	4前	2			6					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門総合科目	クリエイティブイノベーション研究Ⅲ	4後	2			5	1				
	卒業研究・論文	4後	6			5	1				
	小計(10科目)	－	20	4	0	5	1				0
合計(165科目)		－	78	234	0	7	2	0	0	0	兼52

卒業要件及び履修方法

全学共通科目から14単位、造形構想基盤科目から18単位、専門基礎科目から37単位、専門領域別科目から11単位、専門総合科目から20単位を修得する。そのうえで、全学共通科目・造形構想基盤科目・専門基礎科目・専門領域別科目・専門総合科目を自由選択枠として24単位以上修得し、合計124単位以上修得すること。
(履修科目の登録の上限:49単位(年間))

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門総合科目	クリエイティブイノベーション研究Ⅲ	4後	2			6					
	卒業研究・論文	4後	6			6					
	小計(10科目)	－	20	4	0	6					0
合計(177科目)		－	78	252	0	9	0	0	0	0	兼57

卒業要件及び履修方法

全学共通科目から14単位、造形構想基盤科目から18単位、専門基礎科目から37単位、専門領域別科目から11単位、専門総合科目から20単位を修得する。そのうえで、全学共通科目・造形構想基盤科目・専門基礎科目・専門領域別科目・専門総合科目を自由選択枠として24単位以上修得し、合計124単位以上修得すること。
(履修科目の登録の上限:49単位(年間))

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
全学共通科目	哲学Ⅰ	1･2･3･4前		2		1					
	哲学Ⅱ	1･2･3･4後		2		1					
	歴史学Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	歴史学Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	歴史学Ⅲ	1･2･3･4前･後		2							兼1
	歴史学概論	1･2･3･4前･後		2							兼1
	日本古典演劇史Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	日本古典演劇史Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	古典芸能論Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	古典芸能論Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	社会学Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	社会学Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	社会学Ⅲ	1･2･3･4前		2							兼1
	社会学Ⅳ	1･2･3･4後		2							兼1
	日本国憲法	1･2･3･4前･後		2							兼1
	法学Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	法学Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	情報社会倫理論	1･2･3･4前･後		2							兼1
	心理学Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	心理学Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	数学概論Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	数学概論Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	幾何学概論Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	幾何学概論Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	統計学Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	統計学Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	基礎解析Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	基礎解析Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	自然科学Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	自然科学Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	宇宙の科学Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	宇宙の科学Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	現代音楽概論Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	現代音楽概論Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	音楽論Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	音楽論Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	文学講義１－３	1･2･3･4前		2							兼1
	文学講義１－４	1･2･3･4後		2							兼1
	健康と身体運動文化Ⅰ	1･2･3･4前･後		2							兼1
	健康と身体運動文化Ⅱ	1･2･3･4前･後		2							兼1
	健康と身体運動文化Ⅳ	1･2･3･4前･後		2			1				
	西洋美術史概説Ⅰ-1	1･2･3･4前		2							兼1
	西洋美術史概説Ⅰ-2	1･2･3･4後		2							兼1
	西洋美術史概説Ⅲ-1	1･2･3･4後		2							兼1
	西洋美術史概説Ⅵ－1	1･2･3･4前		2							兼1
	西洋美術史概説Ⅵ－2	1･2･3･4後		2							兼1
	西洋美術各論Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	西洋美術各論Ⅲ	1･2･3･4前		2							兼1
	西洋美術各論Ⅳ	1･2･3･4後		2							兼1
	日本美術史概説Ⅰ-2	1･2･3･4後		2							兼1
	日本美術史概説Ⅲ-1	1･2･3･4前		2							兼1
	日本美術史概説Ⅲ-2	1･2･3･4後		2							兼1
	日本美術各論Ⅰ-2	1･2･3･4後		2							兼1
	日本美術各論Ⅵ-1	1･2･3･4前		2							兼1
	東洋美術史概説Ⅰ-1	1･2･3･4前		2							兼1
	東洋美術各論Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	近代建築論Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	近代建築論Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	西洋工芸史Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	西洋工芸史Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	日本工芸史Ⅰ-1	1･2･3･4前		2							兼1
	日本工芸史Ⅰ-2	1･2･3･4後		2							兼1
	歴史学演習Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	歴史学演習Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	法学演習Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	法学演習Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	数学演習Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	数学演習Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	自然科学演習	1･2･3･4前･後		2							兼1
	芸能演習Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	芸能演習Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	社会学演習	1･2･3･4前		2							兼1
	社会学研究	1･2･3･4前･後		2							兼1
	初級英語１－１	1･2･3･4前		2							兼1
	初級英語１－２	1･2･3･4後		2							兼1
	初級英語２－１	1･2･3･4前･後		2							兼1
	初級英語４－１	1･2･3･4前		2							兼1

【令和２年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
全学共通科目	哲学Ⅰ	1･2･3･4前		2		1					
	哲学Ⅱ	1･2･3･4後		2		1					
	歴史学Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	歴史学Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	歴史学Ⅲ	1･2･3･4前･後		2							兼1
	歴史学概論	1･2･3･4前･後		2							兼1
	日本古典演劇史Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	日本古典演劇史Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	古典芸能論Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	古典芸能論Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	社会学Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	社会学Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	社会学Ⅲ	1･2･3･4前		2							兼1
	社会学Ⅳ	1･2･3･4後		2							兼1
	日本国憲法	1･2･3･4前･後		2							兼1
	法学Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	法学Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	情報社会倫理論	1･2･3･4前･後		2							兼1
	心理学Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	心理学Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	数学概論Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	数学概論Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	幾何学概論Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	幾何学概論Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	統計学Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	統計学Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	基礎解析Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	基礎解析Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	自然科学Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	自然科学Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	宇宙の科学Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	宇宙の科学Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	現代音楽概論Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	現代音楽概論Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	音楽論Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	音楽論Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	文学講義１－３	1･2･3･4前		2							兼1
	文学講義１－４	1･2･3･4後		2							兼1
	健康と身体運動文化Ⅰ	1･2･3･4前･後		2							兼1
	健康と身体運動文化Ⅱ	1･2･3･4前･後		2							兼1
	健康と身体運動文化Ⅳ	1･2･3･4前･後		2		1					
	西洋美術史概説Ⅰ-1	1･2･3･4前		2							兼1
	西洋美術史概説Ⅰ-2	1･2･3･4後		2							兼1
	西洋美術史概説Ⅲ-1	1･2･3･4後		2							兼1
	西洋美術史概説Ⅵ－1	1･2･3･4前		2							兼1
	西洋美術史概説Ⅵ－2	1･2･3･4後		2							兼1
	西洋美術各論Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	西洋美術各論Ⅲ	1･2･3･4前		2							兼1
	西洋美術各論Ⅳ	1･2･3･4後		2							兼1
	日本美術史概説Ⅰ-2	1･2･3･4後		2							兼1
	日本美術史概説Ⅲ-1	1･2･3･4前		2							兼1
	日本美術史概説Ⅲ-2	1･2･3･4後		2							兼1
	日本美術各論Ⅰ-2	1･2･3･4後		2							兼1
	日本美術各論Ⅵ-1	1･2･3･4前		2							兼1
	東洋美術史概説Ⅰ-1	1･2･3･4前		2							兼1
	東洋美術各論Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	近代建築論Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	近代建築論Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	西洋工芸史Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	西洋工芸史Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	日本工芸史Ⅰ-1	1･2･3･4前		2							兼1
	日本工芸史Ⅰ-2	1･2･3･4後		2							兼1
	歴史学演習Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	歴史学演習Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	法学演習Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	法学演習Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	数学演習Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	数学演習Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	自然科学演習	1･2･3･4前･後		2							兼1
	芸能演習Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	芸能演習Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	社会学演習	1･2･3･4前		2							兼1
	社会学研究	1･2･3･4前･後		2							兼1
	初級英語１－１	1･2･3･4前		2							兼1
	初級英語１－２	1･2･3･4後		2							兼1
	初級英語２－１	1･2･3･4前･後		2							兼1
	初級英語４－１	1･2･3･4前		2							兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
全学共通科目	初級英語4－2	1･2･3･4後		2							兼1
	中級英語1－3	1･2･3･4前		2							兼1
	中級英語1－4	1･2･3･4後		2							兼1
	中級英語4－7	1･2･3･4前		2							兼1
	中級英語4－8	1･2･3･4後		2							兼1
	中級英語11－3	1･2･3･4前		2							兼1
	中級英語11－4	1･2･3･4後		2							兼1
	上級英語1－1	1･2･3･4前･後		2							兼1
	上級英語1－3	1･2･3･4前		2							兼1
	上級英語1－4	1･2･3･4後		2							兼1
	日本事情Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	日本事情Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	健康と身体運動文化1	1･2･3･4前		1							兼1
	健康と身体運動文化2	1･2･3･4後		1							兼1
	健康と身体運動文化21	1･2･3･4前		1			1				
	健康と身体運動文化22	1･2･3･4後		1			1				
	健康と身体運動文化35	1･2･3･4前		1			1				
	健康と身体運動文化36	1･2･3･4後		1			1				
	健康と身体運動文化47	1･2･3･4前		1			1				
	健康と身体運動文化48	1･2･3･4後		1			1				
	健康と身体運動文化89	1･2･3･4前		1							兼1
	健康と身体運動文化90	1･2･3･4後		1							兼1
	健康と身体運動文化91	1･2･3･4前		1							兼1
	健康と身体運動文化92	1･2･3･4後		1							兼1
	健康と身体運動文化演習Ⅰ	1･2･3･4前･後		2							兼1
	健康と身体運動文化演習Ⅱ	1･2･3･4前･後		2							兼1
	健康と身体運動文化演習Ⅲ	1･2･3･4前･後		2			1				
	健康と身体運動文化演習Ⅳ	1･2･3･4前･後		2							兼1
	小計(105科目)	－	0	198	0	1	1	0	0	0	兼23
造形構想基盤科目	造形実習Ⅰ	1前	2			1					兼1
	造形実習Ⅱ	1後	2			1					兼1
	造形実習Ⅲ	1後	2			1					兼2
	造形実習Ⅳ	2前	2								兼2
	映像基礎実習	2前	2			1					
	現代社会産業論Ⅰ	1前	2			1					
	現代社会産業論Ⅱ	1後	2			1					
	現代社会産業論Ⅲ	2前	2								兼1
	現代社会産業論Ⅳ	2後	2								兼1
	イメージングサイエンス論Ⅰ	1･2前		2							兼1
	イメージングサイエンス論Ⅱ	1･2前		2							兼1
	イメージングサイエンス論Ⅲ	1･2後		2							兼1
	イメージングアーツ論Ⅰ	1･2前		2							兼1
	イメージングアーツ論Ⅱ	1･2後		2							兼1
	イメージングアーツ論Ⅲ	1･2通		4							兼1
	小計(15科目)	－	18	14	0	3	0	0	0	0	兼12
専門基礎科目	クリエイティブイノベーション基礎実習	1前	2			4					
	クリエイティブイノベーション概論Ⅰ	1前	2			5					
	クリエイティブイノベーション概論Ⅱ	2前	2			5					
	造形演習Ⅰ	1前	2								兼2
	造形演習Ⅱ	2前	2								兼2
	造形演習Ⅲ	2後	2								兼2
	情報表現演習Ⅰ	1後	2								兼3
	情報表現演習Ⅱ	2後	2								兼2
	構成演習Ⅰ	1前	2			1					兼1
	構成演習Ⅱ	2後	2			4					
	フィールドリサーチ演習Ⅰ	1後	2			1					兼1
	フィールドリサーチ演習Ⅱ	2前	2			1					兼1
	English Communication Ⅰ	1前	2								兼3
	English Communication Ⅱ	1後	2								兼3
	English Communication Ⅲ	2前	2								兼3
	English Communication Ⅳ	2後	2								兼3
	International Communication Ⅰ	3前	1								兼2
	International Communication Ⅱ	3後	1								兼2
	キャリアイノベーション	3前	2			1					
	知的財産権基礎	3後	1								兼1
	国内フィールド演習	3･4前		2		1					
	海外語学演習	3･4前		2							兼1
	インターンシップ演習	3･4前		2		1					
	小計(23科目)	－	37	6	0	7	0	0	0	0	兼19
専門領域別科目	クリエイティブビジネス概論	3前	1			2					
	クリエイティブテクノロジー概論	3前	1			2					
	クリエイティブヒューマンバリュー概論	3前	1			2					
	クリエイティブビジネス論Ⅰ	3･4後		1		1					
	クリエイティブビジネス論Ⅱ	3･4後		1		1					
	クリエイティブビジネス演習	4前		2		2					兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
全学共通科目	初級英語4－2	1･2･3･4後		2							兼1
	中級英語1－3	1･2･3･4前		2							兼1
	中級英語1－4	1･2･3･4後		2							兼1
	中級英語4－7	1･2･3･4前		2							兼1
	中級英語4－8	1･2･3･4後		2							兼1
	中級英語11－3	1･2･3･4前		2							兼1
	中級英語11－4	1･2･3･4後		2							兼1
	上級英語1－1	1･2･3･4前･後		2							兼1
	上級英語1－3	1･2･3･4前		2							兼1
	上級英語1－4	1･2･3･4後		2							兼1
	日本事情Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	日本事情Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	健康と身体運動文化1	1･2･3･4前		1							兼1
	健康と身体運動文化2	1･2･3･4後		1							兼1
	健康と身体運動文化21	1･2･3･4前		1		1					
	健康と身体運動文化22	1･2･3･4後		1		1					
	健康と身体運動文化35	1･2･3･4前		1		1					
	健康と身体運動文化36	1･2･3･4後		1		1					
	健康と身体運動文化47	1･2･3･4前		1		1					
	健康と身体運動文化48	1･2･3･4後		1		1					
	健康と身体運動文化89	1･2･3･4前		1							兼1
	健康と身体運動文化90	1･2･3･4後		1							兼1
	健康と身体運動文化91	1･2･3･4前		1							兼1
	健康と身体運動文化92	1･2･3･4後		1							兼1
	健康と身体運動文化演習Ⅰ	1･2･3･4前･後		2							兼1
	健康と身体運動文化演習Ⅱ	1･2･3･4前･後		2							兼1
	健康と身体運動文化演習Ⅲ	1･2･3･4前･後		2		1					
	健康と身体運動文化演習Ⅳ	1･2･3･4前･後		2							兼1
	小計(105科目)	－	0	198	0	2	0	0	0	0	兼22
造形構想基盤科目	造形実習Ⅰ	1前	2			1					兼1
	造形実習Ⅱ	1後	2			1					兼1
	造形実習Ⅲ	1後	2			1					兼2
	造形実習Ⅳ	2前	2								兼2
	映像基礎実習	2前	2			1					
	現代社会産業論Ⅰ	1前	2			1					
	現代社会産業論Ⅱ	1後	2			1					
	現代社会産業論Ⅲ	2前	2								兼1
	現代社会産業論Ⅳ	2後	2								兼1
	イメージングサイエンス論Ⅰ	1･2前		2							兼1
	イメージングサイエンス論Ⅱ	1･2前		2							兼1
	イメージングサイエンス論Ⅲ	1･2後		2							兼1
	イメージングアーツ論Ⅰ	1･2前		2							兼1
	イメージングアーツ論Ⅱ	1･2後		2							兼1
	イメージングアーツ論Ⅲ	1･2通		4							兼1
	Interactive Innovation-1	2･3･4前		2		1					兼1
	Interactive Innovation-2	2･3･4前		2		1					兼1
	Contextual Studies-1	2･3･4後		2		1					兼1
	Contextual Studies-2	2･3･4後		2		1					兼1
	小計(19科目)	－	18	22	0	4	0	0	0	0	兼13
専門基礎科目	クリエイティブイノベーション基礎実習	1前	2			4					
	クリエイティブイノベーション概論Ⅰ	1前	2			5					
	クリエイティブイノベーション概論Ⅱ	2前	2			5					
	造形演習Ⅰ	1前	2								兼2
	造形演習Ⅱ	2前	2								兼2
	造形演習Ⅲ	2後	2								兼2
	情報表現演習Ⅰ	1後	2								兼3
	情報表現演習Ⅱ	2後	2								兼2
	構成演習Ⅰ	1前	2			1					兼1
	構成演習Ⅱ	2後	2			4					
	フィールドリサーチ演習Ⅰ	1後	2			1					兼1
	フィールドリサーチ演習Ⅱ	2前	2			1					兼1
	English Communication Ⅰ	1前	2								兼3
	English Communication Ⅱ	1後	2								兼3
	English Communication Ⅲ	2前	2								兼3
	English Communication Ⅳ	2後	2								兼3
	International Communication Ⅰ	3前	1								兼2
	International Communication Ⅱ	3後	1								兼2
	キャリアイノベーション	3前	2			1					
	知的財産権基礎	3後	1								兼1
	国内フィールド演習	3･4前		2		1					
	海外語学演習	3･4前		2							兼1
	インターンシップ演習	3･4前		2		1					
	小計(23科目)	－	37	6	0	7	0	0	0	0	兼20
専門領域別科目	クリエイティブビジネス概論	3前	1			2					
	クリエイティブテクノロジー概論	3前	1			2					
	クリエイティブヒューマンバリュー概論	3前	1			2					
	クリエイティブビジネス論Ⅰ	3･4後		1		1					
	クリエイティブビジネス論Ⅱ	3･4後		1		1					
	クリエイティブビジネス演習	4前		2		2					兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門領域別科目	クリエイティブテクノロジー論Ⅰ	3・4後		1		1					
	クリエイティブテクノロジー論Ⅱ	3・4後		1							兼1
	クリエイティブテクノロジー演習	4前		2		2					兼1
	クリエイティブヒューマンバリュー論Ⅰ	3・4後		1		1					
	クリエイティブヒューマンバリュー論Ⅱ	3・4後		1		1					
	クリエイティブヒューマンバリュー演習	4後		2		2					兼1
	小計(12科目)	－	3	12	0	4	0	0	0	0	兼4
専門総合科目	クリエイティブイノベーション演習Ⅰ	3前	2			3					
	クリエイティブイノベーション演習Ⅱ	4前	2			3					
	産学プロジェクト実践演習Ⅰ	3前	2			1					
	産学プロジェクト実践演習Ⅱ	3後	2			1					
	産学プロジェクト実践演習Ⅲ	4前		2		1					
	産学プロジェクト実践演習Ⅳ	4後		2		1					
	クリエイティブイノベーション研究Ⅰ	3後	2			4					
	クリエイティブイノベーション研究Ⅱ	4前	2			4					
	クリエイティブイノベーション研究Ⅲ	4後	2			6					
	卒業研究・論文	4後	6			6					
	小計(10科目)	－	20	4	0	6					0
合計(165科目)		－	78	234	0	8	1	0	0	0	兼56

卒業要件及び履修方法

全学共通科目から14単位、造形構想基盤科目から18単位、専門基礎科目から37単位、専門領域別科目から11単位、専門総合科目から20単位を修得する。そのうえで、全学共通科目・造形構想基盤科目・専門基礎科目・専門領域別科目・専門総合科目を自由選択枠として24単位以上修得し、合計124単位以上修得すること。
(履修科目の登録の上限:49単位(年間))

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門領域別科目	クリエイティブテクノロジー論Ⅰ	3・4後		1		1					
	クリエイティブテクノロジー論Ⅱ	3・4後		1							兼1
	クリエイティブテクノロジー演習	4前		2		2					兼1
	クリエイティブヒューマンバリュー論Ⅰ	3・4後		1		1					
	クリエイティブヒューマンバリュー論Ⅱ	3・4後		1		1					
	クリエイティブヒューマンバリュー演習	4後		2		2					兼1
	小計(12科目)	－	3	12	0	4	0	0	0	0	兼4
専門総合科目	クリエイティブイノベーション演習Ⅰ	3前	2			3					
	クリエイティブイノベーション演習Ⅱ	4前	2			3					
	産学プロジェクト実践演習Ⅰ	3前	2			1					
	産学プロジェクト実践演習Ⅱ	3後	2			1					
	産学プロジェクト実践演習Ⅲ	4前		2		1					
	産学プロジェクト実践演習Ⅳ	4後		2		1					
	クリエイティブイノベーション研究Ⅰ	3後	2			4					
	クリエイティブイノベーション研究Ⅱ	4前	2			4					
	クリエイティブイノベーション研究Ⅲ	4後	2			6					
	卒業研究・論文	4後	6			6					
	小計(10科目)	－	20	4	0	6					0
合計(169科目)		－	78	242	0	9	0	0	0	0	兼57

卒業要件及び履修方法

全学共通科目から14単位、造形構想基盤科目から18単位、専門基礎科目から37単位、専門領域別科目から11単位、専門総合科目から20単位を修得する。そのうえで、全学共通科目・造形構想基盤科目・専門基礎科目・専門領域別科目・専門総合科目を自由選択枠として24単位以上修得し、合計124単位以上修得すること。
(履修科目の登録の上限:49単位(年間))

【令和３年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
全学共通科目	哲学Ⅰ	1･2･3･4前		2		1					
	哲学Ⅱ	1･2･3･4後		2		1					
	歴史学Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	歴史学Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	歴史学Ⅲ	1･2･3･4前･後		2							兼1
	歴史学概論	1･2･3･4前･後		2							兼1
	日本古典演劇史Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	日本古典演劇史Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	古典芸能論Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	古典芸能論Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	社会学Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	社会学Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	社会学Ⅲ	1･2･3･4前		2							兼1
	社会学Ⅳ	1･2･3･4後		2							兼1
	日本国憲法	1･2･3･4前･後		2							兼1
	法学Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	法学Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	情報社会倫理論	1･2･3･4前･後		2							兼1
	心理学Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	心理学Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	数学概論Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	数学概論Ⅱ（未開講）	1･2･3･4後		2							兼1
	幾何学概論Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	幾何学概論Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	統計学Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	統計学Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	基礎解析Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	基礎解析Ⅱ（未開講）	1･2･3･4後		2							兼1
	自然科学Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	自然科学Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	宇宙の科学Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	宇宙の科学Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	現代音楽概論Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	現代音楽概論Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	音楽論Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	音楽論Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	文学講義１－３	1･2･3･4前		2							兼1
	文学講義１－４	1･2･3･4後		2							兼1
	健康と身体運動文化Ⅰ	1･2･3･4前･後		2							兼1
	健康と身体運動文化Ⅱ	1･2･3･4前･後		2							兼1
	健康と身体運動文化Ⅲ	1･2･3･4前		2		1					
	健康と身体運動文化Ⅳ	1･2･3･4前･後		2		1					
	西洋美術史概説Ⅰ-1	1･2･3･4前		2							兼1
	西洋美術史概説Ⅰ-2	1･2･3･4後		2							兼1
	西洋美術史概説Ⅲ-1	1･2･3･4後		2							兼1
	西洋美術史概説Ⅵ－１	1･2･3･4前		2							兼1
	西洋美術史概説Ⅵ－２	1･2･3･4後		2							兼1
	西洋美術各論Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	西洋美術各論Ⅲ	1･2･3･4前		2							兼1
	西洋美術各論Ⅳ	1･2･3･4後		2							兼1
	日本美術史概説Ⅰ-2	1･2･3･4後		2							兼1
	日本美術史概説Ⅲ-1	1･2･3･4前		2							兼1
	日本美術史概説Ⅲ-2	1･2･3･4後		2							兼1
	日本美術各論Ⅰ-2	1･2･3･4後		2							兼1
	日本美術各論Ⅵ-1	1･2･3･4前		2							兼1
	東洋美術史概説Ⅰ-1	1･2･3･4前		2							兼1
	東洋美術各論Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	近代建築論Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	近代建築論Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	西洋工芸史Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	西洋工芸史Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	日本工芸史Ⅰ-1	1･2･3･4前		2							兼1
	日本工芸史Ⅰ-2	1･2･3･4後		2							兼1
	歴史学演習Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	歴史学演習Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	法学演習Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	法学演習Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	数学演習Ⅰ（未開講）	1･2･3･4前		2							兼1
	数学演習Ⅱ（未開講）	1･2･3･4後		2							兼1
	自然科学演習	1･2･3･4前･後		2							兼1
	芸能演習Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	芸能演習Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	社会学演習	1･2･3･4前		2							兼1
	社会学研究	1･2･3･4前･後		2							兼1
	初級英語１－１	1･2･3･4前		2							兼1
	初級英語１－２	1･2･3･4後		2							兼1
	初級英語２－１	1･2･3･4前･後		2							兼1
	初級英語４－１	1･2･3･4前		2							兼1
	初級英語４－２	1･2･3･4後		2							兼1
	中級英語１－３	1･2･3･4前		2							兼1
	中級英語１－４	1･2･3･4後		2							兼1
	中級英語４－７	1･2･3･4前		2							兼1
	中級英語４－８	1･2･3･4後		2							兼1
	中級英語１１－３	1･2･3･4前		2							兼1
	中級英語１１－４	1･2･3･4後		2							兼1
	上級英語１－１	1･2･3･4前･後		2							兼1
	上級英語１－３	1･2･3･4前		2							兼1
	上級英語１－４	1･2･3･4後		2							兼1
	日本事情Ⅰ	1･2･3･4前		2							兼1
	日本事情Ⅱ	1･2･3･4後		2							兼1
	健康と身体運動文化1	1･2･3･4前		1							兼1
	健康と身体運動文化2	1･2･3･4後		1							兼1
	健康と身体運動文化21（未開講）	1･2･3･4前		1		1					
	健康と身体運動文化22（未開講）	1･2･3･4後		1		1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
全学共通科目	健康と身体運動文化35	1･2･3･4前		1		1					
	健康と身体運動文化36	1･2･3･4後		1		1					
	健康と身体運動文化47	1･2･3･4前		1		1					
	健康と身体運動文化48	1･2･3･4後		1		1					
	健康と身体運動文化89	1･2･3･4前		1							兼1
	健康と身体運動文化90	1･2･3･4後		1							兼1
	健康と身体運動文化91	1･2･3･4前		1							兼1
	健康と身体運動文化92	1･2･3･4後		1							兼1
	健康と身体運動文化演習Ⅰ	1･2･3･4前･後		2							兼1
	健康と身体運動文化演習Ⅱ	1･2･3･4前･後		2							兼1
	健康と身体運動文化演習Ⅲ	1･2･3･4前･後		2		1					
	健康と身体運動文化演習Ⅳ	1･2･3･4前･後		2							兼1
	健康と身体運動文化演習Ⅵ	1･2･3･4前･後		2		1					
	クリエイティブイノベーション実践講義Ⅰ	1･2･3･4後		1		1					
	クリエイティブイノベーション実践講義Ⅱ	1･2･3･4後		1		1					
	クリエイティブイノベーション実践講義Ⅲ	1･2･3･4後		1							兼1
	クリエイティブイノベーション実践講義Ⅳ	1･2･3･4後		1							兼1
	クリエイティブイノベーション実践講義Ⅴ	1･2･3･4後		1		1					
	クリエイティブイノベーション実践講義Ⅵ	1･2･3･4後		1							兼1
	小計（113科目）	－	0	208	0	5	0	0	0	0	兼27
造形構想基盤科目	造形実習Ⅰ	1前	2			1					兼1
	造形実習Ⅱ	1後	2			1					兼1
	造形実習Ⅲ	1後	2			1					兼2
	造形実習Ⅳ	2前	2								兼2
	映像基礎実習	2前	2			1					
	現代社会産業論Ⅰ	1前	2			1					
	現代社会産業論Ⅱ	1後	2			1					
	現代社会産業論Ⅲ	2前	2								兼1
	現代社会産業論Ⅳ	2後	2								兼1
	イメージングサイエンス論Ⅰ	1･2前		2							兼1
	イメージングサイエンス論Ⅱ	1･2前		2							兼1
	イメージングサイエンス論Ⅲ	1･2後		2							兼1
	イメージングアーツ論Ⅰ	1･2前		2							兼1
	イメージングアーツ論Ⅱ	1･2後		2							兼1
	イメージングアーツ論Ⅲ	1･2通		4							兼1
	Interactive Innovation-1	2･3･4前		2		1					兼1
	Interactive Innovation-2	2･3･4前		2		1					兼1
	Contextual Studies-1	2･3･4後		2		1					兼1
	Contextual Studies-2	2･3･4後		2		1					兼1
	小計（19科目）	－	18	22	0	4	0	0	0	0	兼13
専門基礎科目	クリエイティブイノベーション基礎実習	1前	2			4					
	クリエイティブイノベーション概論Ⅰ	1前	2			5					
	クリエイティブイノベーション概論Ⅱ	2前	2			5					
	造形演習Ⅰ	1前	2								兼2
	造形演習Ⅱ	2前	2								兼2
	造形演習Ⅲ	2後	2								兼2
	情報表現演習Ⅰ	1後	2								兼3
	情報表現演習Ⅱ	2後	2								兼2
	構成演習Ⅰ	1前	2			1					兼1
	構成演習Ⅱ	2後	2			4					
	フィールドリサーチ演習Ⅰ	1後	2			1					兼1
	フィールドリサーチ演習Ⅱ	2前	2			1					兼1
	English Communication Ⅰ	1前	2								兼3
	English Communication Ⅱ	1後	2								兼3
	English Communication Ⅲ	2前	2								兼3
	English Communication Ⅳ	2後	2								兼3
	International Communication Ⅰ	3前	1								兼2
	International Communication Ⅱ	3後	1								兼2
	キャリアイノベーション	3前	2			1					
	知的財産権基礎	3後	1								兼1
	国内フィールド演習	3･4前		2		1					
	海外語学演習	3･4前		2							兼1
	インターンシップ演習	3･4前		2		1					
	小計（23科目）	－	37	6	0	7	0	0	0	0	兼19
専門領域別科目	クリエイティブビジネス概論	3前	1			3					
	クリエイティブテクノロジー概論	3前	1			2					
	クリエイティブヒューマンバリュー概論	3前	1			2					
	クリエイティブビジネス論Ⅰ	3･4後		1		1					
	クリエイティブビジネス論Ⅱ	3･4後		1		1					
	クリエイティブビジネス演習	4前		2		2					兼1
	クリエイティブテクノロジー論Ⅰ	3･4後		1		1					兼1
	クリエイティブテクノロジー論Ⅱ	3･4後		1		1					
	クリエイティブテクノロジー演習	4前		2		2					兼2
	クリエイティブヒューマンバリュー論Ⅰ	3･4後		1		1					
	クリエイティブヒューマンバリュー論Ⅱ	3･4後		1		1					
	クリエイティブヒューマンバリュー演習	4後		2		2					
	小計（12科目）	－	3	12	0	5	0	0	0	0	兼4
専門総合科目	クリエイティブイノベーション演習Ⅰ	3前	2			4					
	クリエイティブイノベーション演習Ⅱ	4前	2			4					
	産学プロジェクト実践演習Ⅰ	3前	2			1					
	産学プロジェクト実践演習Ⅱ	3後	2			1					
	産学プロジェクト実践演習Ⅲ	4前		2		1					
	産学プロジェクト実践演習Ⅳ	4後		2		1					
	クリエイティブイノベーション研究Ⅰ	3後	2			6					
	クリエイティブイノベーション研究Ⅱ	4前	2			6					
専門総合科目	クリエイティブイノベーション研究Ⅲ	4後	2			6					
	卒業研究・論文	4後	6			6					
	小計（10科目）	－	20	4	0	6					0
合計（177科目）		－	78	252	0	9	0	0	0	0	兼60

卒業要件及び履修方法
全学共通科目から14単位、造形構想基盤科目から18単位、専門基礎科目から37単位、専門領域別科目から11単位、専門総合科目から20単位を修得する。そのうえで、全学共通科目・造形構想基盤科目・専門基礎科目・専門領域別科目・専門総合科目を自由選択枠として24単位以上修得し、合計124単位以上修得すること。 （履修科目の登録の上限：49単位（年間））

（注）・　報告年度の5月１日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・　認可申請書又は設置届出書の様式第２号（その２の１）に準じて作成してください。
・　各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
・「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て（兼任、兼担教員が担当する科目を含む。）を
黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
・　履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「（未開講）」として記入してください。
・　１ページ目には認可時又は届出時と報告年度２つの表を記入してください。
・　不要な年度（令和元年度開設であれば平成３０年度）の表は適宜削除してください。
（２つの表が１ページに表示されるようにしてください。）
・　専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、
「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

（１）ー②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

・担当教員が准教授から教授に昇任したことにより「現代社会産業論Ⅱ」「構成演習Ⅰ」「ﾌｨｰﾙﾄﾞﾘｻｰﾁ演習Ⅰ」「ﾌｨｰﾙﾄﾞﾘｻｰﾁ演習Ⅱ」「ｲﾝﾀｰﾝｼｯﾌﾟ演習」を「教授0」から「教授1」に変更。「ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ基礎実習」「構成演習Ⅱ」を「教授3」から「教授4」に変更。「ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅲ」「卒業研究･論文」を「教授5」から「教授6」に変更。これらにともない「造形構想基礎科目」の小計を「教授2」から「教授3」、「専門基礎科目」の小計を「教授6」から「教授7」、「専門総合科目」の小計を「教授5」から「教授6」に変更し、専任教員配置の合計を「教授7」から「教授8」、「准教授2」から「准教授1」に変更。
・専任教員の科目負担を考慮し、「心理学Ⅰ」「心理学Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼1」に変更。
・「日本古典演劇史Ⅰ」「日本古典演劇史Ⅱ」「古典芸能論Ⅰ」「古典芸能論Ⅱ」および「芸能演習Ⅰ」「芸能演習Ⅱ」で教員変更。
上記により「全学共通科目」の小計を「兼20」から「兼23」に変更。
・教育の質向上のため「情報表現演習Ⅰ」に兼任講師を追加し「兼2」から「兼3」に変更。これに伴い「専門基礎科目」の小計を「兼18」から「兼19」に変更。
専任教員等の配置の合計を「兼52」から「兼56」に変更。

【令和２年度】

・担当教員が准教授から教授に昇任したことにより「健康と身体運動文化Ⅳ」「健康と身体運動文化２１」「健康と身体運動文化２２」「健康と身体運動文化３５」「健康と身体運動文化３６」「健康と身体運動文化４７」「健康と身体運動文化４８」「健康と身体運動文化演習Ⅲ」を「教授0」から「教授1」に変更。
・「日本古典演劇史Ⅰ」「日本古典演劇史Ⅱ」「古典芸能論Ⅰ」「古典芸能論Ⅱ」および「芸能演習Ⅰ」「芸能演習Ⅱ」で教員変更。
・「近代建築論Ⅰ」「近代建築論Ⅱ」で教員変更。
・「上級英語１－１」で教員変更。
上記により「全学共通科目」の小計を「兼22」に変更。
・教育の質向上のために新たに「Interactive Innovation-1」「Interactive Innovation-2」「Contextual Studies-1」「Contextual Studies-2」を追加開講し、教授および兼任講師を配置。これに伴い「造形構想基盤科目」の小計を「15科目」から「19科目」に変更。
・「情報表現演習Ⅰ」「情報表現演習Ⅱ」で教員変更。

【令和３年度】

・「幾何学概論Ⅰ」「統計学Ⅰ」で教員変更。
・「西洋美術史概説Ⅵ-1」「西洋美術史概説Ⅵ-2」「西洋美術各論Ⅲ」「西洋美術各論Ⅳ」で教員変更。
・「健康と身体運動文化Ⅲ」「健康と身体運動文化演習Ⅵ」を新たに開講。
・「クリエイティブイノベーション実践講義Ⅰ～Ⅵ」を新たに開講。
上記により「全学共通科目」の小計を「兼27」に変更。
・「International Communication Ⅰ」「International Communication Ⅱ」の教員変更に伴い、専門基礎科目の小計を「兼19」に変更。
・「クリエイティブビジネス概論」で専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」に変更。
・「クリエイティブテクノロジー論Ⅰ」で兼任講師を1名追加。
・「クリエイティブテクノロジー論Ⅱ」で兼任講師の就任辞退により「教授1」に変更。
・「クリエイティブテクノロジー演習」で専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。
・「クリエイティブヒューマンバリュー演習」で兼任講師の就任辞退。
・「クリエイティブイノベーション演習Ⅰ」「クリエイティブイノベーション演習Ⅱ」で専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」に変更。
・「クリエイティブイノベーション研究Ⅰ」「クリエイティブイノベーション研究Ⅱ」で専任教員等の配置を「教授4」から「教授6」に変更。

【令和４年度】

・「心理学Ⅱ」で教員変更。
・「幾何学概論Ⅰ」「統計学Ⅰ」で教員変更。
上記により「全学共通科目」の小計を「兼25」に変更。
・「造形演習Ⅱ」で教員変更。
・「ﾌｨｰﾙﾄﾞﾘｻｰﾁ演習Ⅱ」で教員変更。
・「English Communication Ⅰ」「English Communication Ⅱ」「English Communication Ⅲ」「English Communication Ⅳ」で教員変更。
・「International Communication Ⅰ」「International Communication Ⅱ」で教員変更。
上記により「専門基礎科目」の小計を「兼19」から「兼18」に変更。
専任教員等の配置の合計を「兼60」から「兼57」に変更。

（注）・　２（１）ー① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・　変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
・　不要な年度（令和２年度開設であれば令和元年度）の表は適宜削除してください。

（２） 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計（Ａ）	必修	選択	自由	計	
40 科目	125 科目	0 科目	165 科目	40 科目 ［ 0 ］	137 科目 ［ 12 ］	0 科目 ［ 0 ］	177 科目 ［ 12 ］	

（注）・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、［ ］内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：１科目減の場合：△１）

（3） 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	健康と身体運動文化Ⅲ	2	1・2・3・4前	一般	選択	新型コロナウイルスに伴う体育の講義・演習科目見直しのため。合わせて実技科目2科目を再開。
2	健康と身体運動文化演習Ⅵ	2	1・2・3・4前後	一般	選択	新型コロナウイルスに伴う体育の講義・演習科目見直しのため。合わせて実技科目2科目を再開。
3						

（注）・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

（4） 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

（注）・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

（5） 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講科目番号１～２は、新型コロナウイルスの感染状況に鑑みて昨年度新設した実技科目（体育）の代替科目である。今年度は感染予防対策を実施したうえで接触を伴う実技科目（体育）を再開することになり、代替科目は未開講としている。本件については、学生向け連絡システムを通じて、当該授業が未開講である旨の情報を履修登録開始前に周知を行っている。

（注）・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

（６）「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（３）と廃止科目（４）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（Ａ）}} = \frac{2}{165} = \boxed{1.21}\ \%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。
・　「未開講科目と廃止科目の計」が、「（３）未開講科目」と「（４）廃止科目」の合計数となるように留意してください。

３　施設・設備の整備状況，経費

区分		内容				備考
（1）校地等	区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	
	校舎敷地	102,294.76㎡ ~~104,067.24㎡~~ ~~104,657.32㎡~~	0㎡	0㎡	102,294.76㎡ ~~104,067.24㎡~~ ~~104,657.32㎡~~	
	運動場用地	11,153㎡	0㎡	0㎡	11,153㎡	青梅売却による校外実習地の減少（４）
	小計	113,447.76㎡ ~~115,220.24㎡~~ ~~115,810.32㎡~~	0㎡	0㎡	113,447.76㎡ ~~115,220.24㎡~~ ~~115,810.32㎡~~	一部校地売却のため（２）
	その他	1,106.20㎡ ~~48,814.70㎡~~	0㎡	0㎡	1,106.20㎡ ~~48,814.70㎡~~	
	合計	114,553.96㎡ ~~164,034.94㎡~~ ~~164,625.02㎡~~	0㎡	0㎡	114,553.96㎡ ~~164,034.94㎡~~ ~~164,625.02㎡~~	
（2）校舎		専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	
		119,264.54㎡ ~~120,127.02㎡~~ ~~116,658.42㎡~~ ~~117,141.76㎡~~ ~~116,316.32㎡~~ （117,141.76㎡） ~~（116,316.32㎡）~~	0㎡ （　0㎡）	0㎡ （　0㎡）	119,264.54㎡ ~~120,127.02㎡~~ ~~116,658.42㎡~~ ~~117,141.76㎡~~ ~~116,316.32㎡~~ （117,141.76㎡） ~~（116,316.32㎡）~~	錯誤校正（４） 校舎の増設（３） 一部校地売却に伴う校舎面積の減少（２） 造形構想学部生向けの校舎整備（元）
（3）教室等		講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設
		36室 ~~35室~~	204室 ~~202室~~ ~~196室~~	278室 ~~267室~~	16室 （補助職員　人）	1室 （補助職員　人）
		大学全体 校舎の増設（３） 造形構想学部生向けの校舎整備（元）				
（4）専任教員研究室		新設学部等の名称		室数		
		造形構想学部　クリエイティブイノベーション学科		9室		

（5）図書・設備	新設学部等の名称	図書〔うち外国書〕冊	学術雑誌〔うち外国書〕種	電子ジャーナル〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	備考
	造形構想学部	333,700〔108,100〕 （333,700〔108,100〕）	4,830〔935〕 （4,830〔935〕）	0〔0〕 （0〔0〕）	44,200 （44,200）	0 （0）	0 （0）	大学全体
	計	333,700〔108,100〕 （333,700〔108,100〕）	4,830〔935〕 （4,830〔935〕）	0〔0〕 （0〔0〕）	44,200 （44,200）	0 （0）	0 （0）	

（6）図書館	面積	閲覧座席数	収納可能冊数	備考
	6,302.00㎡ ~~6,191.50㎡~~	437 ~~423~~	372,500 ~~357,500~~	大学全体 図書館の増設（２）

（7）体育館	面積	体育館以外のスポーツ施設の概要		備考
	2,961㎡	テニスコート4面	―	大学全体

（8）経費の見積り及び維持方法の概要	区分	開設年度	完成年度	区分	開設前年度	開設年度	完成年度	備考
経費の見積り	教員１人当り研究費等	391千円	391千円	図書購入費	58,640千円	60,000千円	60,000千円	大学全体
	共同研究費等	12,000千円	12,000千円	設備購入費	263,570千円	263,570千円	263,570千円	大学全体

学生１人当り納付金	第１年次	第２年次	第３年次	第４年次	第５年次	第６年次	備考
	1,899千円 ~~1,940千円~~	1,598千円 ~~1,580千円~~	1,598千円 ~~1,580千円~~	1,598千円 ~~1,580千円~~	－千円	－千円	大学全体 学費の改定（元）
学生納付金以外の維持方法の概要	私立大学等経常費補助金，寄付金収入，資産運用収入，雑収入等						

（注）・　設置時の計画を、申請書の様式第２号（その１の１）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「（１）校地等」及び「（２）校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はＡＣ対象学部等の数値を記入してください。）

・　運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。

・　「(５)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和４年５月１日現在の数値を記入してください。

・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「（４）」を「備考」に赤字で記入してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

・　校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

・　国立大学については「（８）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

４．既設大学等の状況

大学の名称	武蔵野美術大学						学生募集停止学科数	2	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	0		備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和４年度入学定員超過率	定員変更年度（AC期間の学科のみ）	開設年度	所在地		
	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度	年度		
造形学部	4	848	３年次 27	3446	学士（造形）	1.04	1.05			—		
日本画学科	4	39	0	156	学士（造形）	1.05	1.05	令和元	昭和37	東京都小平市小川町１－７３６		入学定員変更（△1）
油絵学科	4	140	6	572	学士（造形）	1.05	1.06	令和元	昭和37	同上		3年次編入学定員変更（△6）
彫刻学科	4	31	0	124	学士（造形）	1.07	1.12	令和元	昭和37	同上		入学定員変更（△2）
視覚伝達デザイン学科	4	117	4	476	学士（造形）	1.00	1.00	令和元	昭和37	同上		入学定員変更（15） 3年次編入学定員変更（△3）
工芸工業デザイン学科	4	120	4	488	学士（造形）	1.05	1.05	令和元	昭和37	同上		入学定員変更（△13） 3年次編入学定員変更（△8）
空間演出デザイン学科	4	108	4	440	学士（造形）	1.04	1.04	令和元	昭和37	同上		入学定員変更（△12） 3年次編入学定員変更（△6）
建築学科	4	72	3	294	学士（造形）	1.05	1.06	令和元	昭和39	同上		入学定員変更（△8） 3年次編入学定員変更（△2）
基礎デザイン学科	4	73	3	298	学士（造形）	1.04	1.04	令和元	昭和42	同上		3年次編入学定員変更（△2）
映像学科	4	—	—	—	学士（造形）	—	—	—	平成2	同上		平成31年4月学生募集停止 3年次編入学は令和3年4月学生募集停止
芸術文化学科	4	72	3	294	学士（造形）	1.08	1.08	令和元	平成11	同上		入学定員変更（△8）
デザイン情報学科	4	76	0	304	学士（造形）	1.06	1.11	令和元	平成11	同上		入学定員変更（△24）
造形構想学部	4	152	３年次 4	616	学士（造形構想）	1.07	1.09					
クリエイティブイノベーション学科	4	76	0	304	学士（造形構想）	1.08	1.10	—	令和元	東京都小平市小川町１－７３６ 東京都新宿区市谷田町１－４		
映像学科	4	76	4	312	学士（造形構想）	1.05	1.07	—	令和元	東京都小平市小川町１－７３６		
造形学部　通信教育課程	4	410	2年次 70 3年次 100	2,050	学士（造形）	0.56	0.72			—		
油絵学科	4	200	2年次 30 3年次 50	990	学士（造形）	0.51	0.62	令和元	平成14	東京都武蔵野市吉祥寺東町3-3-2		2年次編入学定員変更（10） 3年次編入学定員変更（△10）
工芸工業デザイン学科	4	—	—	—	学士（造形）	—	—	—	平成14	同上		平成31年4月学生募集停止 2年次編入学は令和2年4月学生募集停止 3年次編入学は令和3年4月学生募集停止
芸術文化学科	4	60	2年次 10 3年次 20	310	学士（造形）	0.48	0.63	令和元	平成14	同上		入学定員変更（△40） 3年次編入学定員変更（△10）
デザイン情報学科	4	150	2年次 30 3年次 30	750	学士（造形）	0.65	0.89	令和元	平成14	同上		2年次編入学定員変更（15） 3年次編入学定員変更（△15）
大学全体	—	1,410	2年次 70 3年次 131	6,112	—	—	—	—	—	—		

大学の名称	武蔵野美術大学大学院						学生募集停止学科数	0	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	0		備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和４年度入学定員超過率	定員変更年度（AC期間の学科のみ）	開設年度	所在地		
	年	人	年次 人	人		倍	倍					
造形研究科										—		
修士課程		95	—	190		1.20	1.09					
美術専攻（M）	2	50	—	100	修士（造形）	1.19	1.16	令和元	昭和48	東京都小平市小川町１－７３６		入学定員変更（22）
デザイン専攻（M）	2	45	—	90	修士（造形）	1.22	1.02	令和元	昭和48	同上		入学定員変更（17）
博士後期課程												
造形芸術専攻（D）	3	6	—	18	博士（造形）	1.05	0.83	—	平成16	同上		
造形構想研究科										—		
修士課程												
造形構想専攻（M）	2	35	—	70	修士（造形構想）	1.51	1.42	—	令和元	東京都小平市小川町１－７３６ 東京都新宿区市谷田町１－４		
博士後期課程												
造形構想専攻（D）	3	4	—	12	博士（造形構想）	1.12	1.00	—	令和3	東京都小平市小川町１－７３６ 東京都新宿区市谷田町１－４		
大学院全体	—	140	—	290	—	—	—	—	—	—		

（注）・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学、大学院、短期大学及び
高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の５月１日現在の状況を記入してください（専攻科及び別科を除く）。
・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている
場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
・本年度ＡＣ対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
・「平均入学定員超過率」には、報告年度（令和４年度）から起算した修業年限に相当する期間の
入学定員超過率の平均を記載してください。
・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を
記入してください。

5　教員組織の状況

＜造形構想学部　クリエイティブイノベーション学科＞

（１）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	長谷川　敦士 (45) ＜平成31年4月＞ 博士(学術)	ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ概論Ⅰ※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ概論Ⅱ※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾃｸﾉﾛｼﾞｰ概論※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾋｭｰﾏﾝﾊﾞﾘｭｰ概論※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾃｸﾉﾛｼﾞｰ論Ⅰ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾃｸﾉﾛｼﾞｰ演習 ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾋｭｰﾏﾝﾊﾞﾘｭｰ演習 ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ演習Ⅰ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ演習Ⅱ 産学ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ実践演習Ⅳ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅰ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅱ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅲ 卒業研究･論文
専	教授	井口　博美 (61) ＜平成31年4月＞ 学士(造形)	ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ基礎実習 ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ概論Ⅰ※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ概論Ⅱ※ 構成演習Ⅱ ｷｬﾘｱｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾋﾞｼﾞﾈｽ概論※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾋﾞｼﾞﾈｽ論Ⅰ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾋﾞｼﾞﾈｽ演習 産学ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ実践演習Ⅰ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅰ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅱ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅲ 卒業研究･論文
専	教授(学部長)	篠原　規行 (58) ＜平成31年4月＞ 芸術学修士	造形実習Ⅰ 造形実習Ⅱ 造形実習Ⅲ 映像基礎実習 ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ基礎実習 ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ概論Ⅰ※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ概論Ⅱ※ 構成演習Ⅱ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅲ 卒業研究･論文
専	教授	富松　保文 (58) ＜平成31年4月＞ 文学修士	哲学Ⅰ 哲学Ⅱ 現代社会産業論Ⅰ
専	教授	長澤　忠徳 (64) ＜平成31年4月＞ M.A.(ｲｷﾞﾘｽ)	ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ基礎実習 構成演習Ⅱ
専	教授	山崎　和彦 (62) ＜平成31年4月＞ 博士(芸術工学)	ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ概論Ⅰ※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ概論Ⅱ※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾃｸﾉﾛｼﾞｰ概論※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾋｭｰﾏﾝﾊﾞﾘｭｰ概論※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾃｸﾉﾛｼﾞｰ演習 ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾋｭｰﾏﾝﾊﾞﾘｭｰ論Ⅰ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾋｭｰﾏﾝﾊﾞﾘｭｰ論Ⅱ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾋｭｰﾏﾝﾊﾞﾘｭｰ演習 ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ演習Ⅰ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ演習Ⅱ 産学ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ実践演習Ⅲ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅰ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅱ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅲ 卒業研究･論文

【令和元年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	長谷川　敦士 (46) ＜平成31年4月＞ 博士(学術)	ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ概論Ⅰ※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ概論Ⅱ※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾃｸﾉﾛｼﾞｰ概論※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾋｭｰﾏﾝﾊﾞﾘｭｰ概論※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾃｸﾉﾛｼﾞｰ論Ⅰ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾃｸﾉﾛｼﾞｰ演習 ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾋｭｰﾏﾝﾊﾞﾘｭｰ演習 ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ演習Ⅰ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ演習Ⅱ 産学ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ実践演習Ⅳ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅰ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅱ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅲ 卒業研究･論文
専	教授	井口　博美 (62) ＜平成31年4月＞ 学士(造形)	ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ基礎実習 ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ概論Ⅰ※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ概論Ⅱ※ 構成演習Ⅱ ｷｬﾘｱｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾋﾞｼﾞﾈｽ概論※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾋﾞｼﾞﾈｽ論Ⅰ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾋﾞｼﾞﾈｽ演習 産学ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ実践演習Ⅰ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅰ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅱ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅲ 卒業研究･論文
専	教授(学部長)	篠原　規行 (59) ＜平成31年4月＞ 芸術学修士	造形実習Ⅰ 造形実習Ⅱ 造形実習Ⅲ 映像基礎実習 ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ基礎実習 ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ概論Ⅰ※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ概論Ⅱ※ 構成演習Ⅱ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅲ 卒業研究･論文
専	教授	富松　保文 (59) ＜平成31年4月＞ 文学修士	哲学Ⅰ 哲学Ⅱ 現代社会産業論Ⅰ
専	教授	長澤　忠徳 (65) ＜平成31年4月＞ M.A.(ｲｷﾞﾘｽ)	ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ基礎実習 構成演習Ⅱ
専	教授	山崎　和彦 (63) ＜平成31年4月＞ 博士(芸術工学)	ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ概論Ⅰ※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ概論Ⅱ※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾃｸﾉﾛｼﾞｰ概論※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾋｭｰﾏﾝﾊﾞﾘｭｰ概論※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾃｸﾉﾛｼﾞｰ演習 ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾋｭｰﾏﾝﾊﾞﾘｭｰ論Ⅰ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾋｭｰﾏﾝﾊﾞﾘｭｰ論Ⅱ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾋｭｰﾏﾝﾊﾞﾘｭｰ演習 ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ演習Ⅰ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ演習Ⅱ 産学ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ実践演習Ⅲ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅰ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅱ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅲ 卒業研究･論文

【令和２年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	長谷川　敦士 (47) ＜平成31年4月＞ 博士(学術)	ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ概論Ⅰ※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ概論Ⅱ※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾃｸﾉﾛｼﾞｰ概論※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾋｭｰﾏﾝﾊﾞﾘｭｰ概論※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾃｸﾉﾛｼﾞｰ論Ⅰ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾃｸﾉﾛｼﾞｰ演習 ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾋｭｰﾏﾝﾊﾞﾘｭｰ演習 ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ演習Ⅰ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ演習Ⅱ 産学ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ実践演習Ⅳ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅰ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅱ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅲ 卒業研究･論文
専	教授	井口　博美 (64) ＜平成31年4月＞ 学士(造形)	ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ基礎実習 ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ概論Ⅰ※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ概論Ⅱ※ 構成演習Ⅱ ｷｬﾘｱｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾋﾞｼﾞﾈｽ概論※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾋﾞｼﾞﾈｽ論Ⅰ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾋﾞｼﾞﾈｽ演習 産学ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ実践演習Ⅰ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅰ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅱ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅲ 卒業研究･論文
専	教授(学部長)	篠原　規行 (60) ＜平成31年4月＞ 芸術学修士	造形実習Ⅰ 造形実習Ⅱ 造形実習Ⅲ 映像基礎実習 ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ基礎実習 ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ概論Ⅰ※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ概論Ⅱ※ 構成演習Ⅱ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅲ 卒業研究･論文
専	教授	富松　保文 (60) ＜平成31年4月＞ 文学修士	哲学Ⅰ 哲学Ⅱ 現代社会産業論Ⅰ
専	教授	長澤　忠徳 (66) ＜平成31年4月＞ M.A.(ｲｷﾞﾘｽ)	ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ基礎実習 構成演習Ⅱ **Interactive Innovation-1** **Interactive Innovation-2** **Contextual Studies-1** **Contextual Studies-2**
専	教授	山崎　和彦 (64) ＜平成31年4月＞ 博士(芸術工学)	ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ概論Ⅰ※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ概論Ⅱ※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾃｸﾉﾛｼﾞｰ概論※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾋｭｰﾏﾝﾊﾞﾘｭｰ概論※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾃｸﾉﾛｼﾞｰ演習 ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾋｭｰﾏﾝﾊﾞﾘｭｰ論Ⅰ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾋｭｰﾏﾝﾊﾞﾘｭｰ論Ⅱ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾋｭｰﾏﾝﾊﾞﾘｭｰ演習 ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ演習Ⅰ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ演習Ⅱ 産学ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ実践演習Ⅲ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅰ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅱ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅲ 卒業研究･論文

【令和３年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	長谷川　敦士 (48) ＜平成31年4月＞ 博士(学術)	ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ概論Ⅰ※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ概論Ⅱ※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾃｸﾉﾛｼﾞｰ概論※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾋｭｰﾏﾝﾊﾞﾘｭｰ概論※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾃｸﾉﾛｼﾞｰ論Ⅰ **ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾃｸﾉﾛｼﾞｰ論Ⅱ** ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾃｸﾉﾛｼﾞｰ演習 ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾋｭｰﾏﾝﾊﾞﾘｭｰ演習 ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ演習Ⅰ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ演習Ⅱ 産学ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ実践演習Ⅳ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅰ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅱ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅲ 卒業研究･論文
専	**教授(学部長)**	井口　博美 (64) ＜平成31年4月＞ 学士(造形)	**造形実習Ⅰ** **造形実習Ⅱ** **造形実習Ⅲ** **映像基礎実習** ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ基礎実習 ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ概論Ⅰ※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ概論Ⅱ※ 構成演習Ⅱ ｷｬﾘｱｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾋﾞｼﾞﾈｽ概論※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾋﾞｼﾞﾈｽ演習 ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅰ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅱ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅲ 卒業研究･論文
専	教授	富松　保文 (61) ＜平成31年4月＞ 文学修士	哲学Ⅰ 哲学Ⅱ 現代社会産業論Ⅰ
専	教授	長澤　忠徳 (67) ＜平成31年4月＞ M.A.(ｲｷﾞﾘｽ)	ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ基礎実習 構成演習Ⅱ **Interactive Innovation-1** **Interactive Innovation-2** **Contextual Studies-1** **Contextual Studies-2**
専	教授	山崎　和彦 (65) ＜平成31年4月＞ 博士(芸術工学)	**ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ実践講義Ⅱ** ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ概論Ⅰ※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ概論Ⅱ※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾃｸﾉﾛｼﾞｰ概論※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾋｭｰﾏﾝﾊﾞﾘｭｰ概論※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾃｸﾉﾛｼﾞｰ演習 ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾋｭｰﾏﾝﾊﾞﾘｭｰ論Ⅰ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾋｭｰﾏﾝﾊﾞﾘｭｰ演習 ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ演習Ⅰ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ演習Ⅱ 産学ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ実践演習Ⅲ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅰ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅱ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅲ 卒業研究･論文

【令和４年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	長谷川　敦士 (49) ＜平成31年4月＞ 博士(学術)	ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ概論Ⅰ※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ概論Ⅱ※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾃｸﾉﾛｼﾞｰ概論※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾋｭｰﾏﾝﾊﾞﾘｭｰ概論※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾃｸﾉﾛｼﾞｰ論Ⅰ **ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾃｸﾉﾛｼﾞｰ論Ⅱ** ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾃｸﾉﾛｼﾞｰ演習 ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾋｭｰﾏﾝﾊﾞﾘｭｰ演習 ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ演習Ⅰ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ演習Ⅱ 産学ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ実践演習Ⅳ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅰ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅱ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅲ 卒業研究･論文
専	**教授(学部長)**	井口　博美 (65) ＜平成31年4月＞ 学士(造形)	**造形実習Ⅰ** **造形実習Ⅱ** **造形実習Ⅲ** **映像基礎実習** ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ基礎実習 ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ概論Ⅰ※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ概論Ⅱ※ 構成演習Ⅱ ｷｬﾘｱｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾋﾞｼﾞﾈｽ概論※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾋﾞｼﾞﾈｽ演習 ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅰ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅱ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅲ 卒業研究･論文
専	教授	富松　保文 (62) ＜平成31年4月＞ 文学修士	哲学Ⅰ 哲学Ⅱ 現代社会産業論Ⅰ
専	教授	長澤　忠徳 (68) ＜平成31年4月＞ M.A.(ｲｷﾞﾘｽ)	ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ基礎実習 構成演習Ⅱ **Interactive Innovation-1** **Interactive Innovation-2** **Contextual Studies-1** **Contextual Studies-2**
専	教授	山崎　和彦 (66) ＜平成31年4月＞ 博士(芸術工学)	**ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ実践講義Ⅱ** ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ概論Ⅰ※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ概論Ⅱ※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾃｸﾉﾛｼﾞｰ概論※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾋｭｰﾏﾝﾊﾞﾘｭｰ概論※ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾃｸﾉﾛｼﾞｰ演習 ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾋｭｰﾏﾝﾊﾞﾘｭｰ論Ⅰ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾋｭｰﾏﾝﾊﾞﾘｭｰ演習 ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ演習Ⅰ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ演習Ⅱ 産学ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ実践演習Ⅲ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅰ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅱ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅲ 卒業研究･論文

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	若杉　浩一 (58) ＜平成31年4月＞ 芸術工学士	クリエイティブ イノベーション概論Ⅰ※ クリエイティブ イノベーション概論Ⅱ※ 国内フィールド演習 クリエイティブ ビジネス概論※ クリエイティブ ビジネス論Ⅱ クリエイティブ ビジネス演習 クリエイティブ イノベーション演習Ⅰ クリエイティブ イノベーション演習Ⅱ 産学プロジェクト実践演習Ⅱ クリエイティブ イノベーション研究Ⅰ クリエイティブ イノベーション研究Ⅱ クリエイティブ イノベーション研究Ⅲ 卒業研究・論文
専	准教授	荒川　歩 (41) ＜平成31年4月＞ 博士（心理学）	心理学Ⅰ 心理学Ⅱ 現代社会産業論Ⅱ クリエイティブ イノベーション基礎実習 構成演習Ⅰ 構成演習Ⅱ フィールドリサーチ演習Ⅰ フィールドリサーチ演習Ⅱ インターンシップ 演習 クリエイティブ イノベーション研究Ⅲ 卒業研究・論文
専	准教授	北　徹朗 (40) ＜平成31年4月＞ 博士（医学）	健康と身体運動文化Ⅳ 健康と身体運動文化２１ 健康と身体運動文化２２ 健康と身体運動文化３５ 健康と身体運動文化３６ 健康と身体運動文化４７ 健康と身体運動文化４８ 健康と身体運動文化演習Ⅲ
兼担	教授	相原　優子 (49) ＜平成31年4月＞ 文学修士※	初級英語４－１ 初級英語４－２ 中級英語４－７ 中級英語４－８ 中級英語１１－３ 中級英語１１－４ 上級英語１－３ 上級英語１－４
兼担	教授	青沼　裕之 (59) ＜平成31年4月＞ 教育学修士※	健康と身体運動文化Ⅱ 健康と身体運動文化１ 健康と身体運動文化２ 健康と身体運動文化８９ 健康と身体運動文化９０ 健康と身体運動文化９１ 健康と身体運動文化９２ 健康と身体運動文化演習Ⅰ 健康と身体運動文化演習Ⅳ
兼担	教授	赤塚　祐二 (62) ＜平成31年4月＞ 芸術学修士	造形実習Ⅰ
兼担	教授	今岡　謙太郎 (54) ＜平成31年4月＞ 文学修士※	日本古典演劇史Ⅰ 日本古典演劇史Ⅱ 古典芸能論Ⅰ 古典芸能論Ⅱ 芸能演習Ⅰ 芸能演習Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	若杉　浩一 (59) ＜平成31年4月＞ 芸術工学士	クリエイティブ イノベーション概論Ⅰ※ クリエイティブ イノベーション概論Ⅱ※ 国内フィールド演習 クリエイティブ ビジネス概論※ クリエイティブ ビジネス論Ⅱ クリエイティブ ビジネス演習 クリエイティブ イノベーション演習Ⅰ クリエイティブ イノベーション演習Ⅱ 産学プロジェクト実践演習Ⅱ クリエイティブ イノベーション研究Ⅰ クリエイティブ イノベーション研究Ⅱ クリエイティブ イノベーション研究Ⅲ 卒業研究・論文
専	**教授**	荒川　歩 (42) ＜平成31年4月＞ 博士（心理学）	現代社会産業論Ⅱ クリエイティブ イノベーション基礎実習 構成演習Ⅰ 構成演習Ⅱ フィールドリサーチ演習Ⅰ フィールドリサーチ演習Ⅱ インターンシップ 演習 クリエイティブ イノベーション研究Ⅲ 卒業研究・論文
専	准教授	北　徹朗 (41) ＜平成31年4月＞ 博士（医学）	健康と身体運動文化Ⅳ 健康と身体運動文化２１ 健康と身体運動文化２２ 健康と身体運動文化３５ 健康と身体運動文化３６ 健康と身体運動文化４７ 健康と身体運動文化４８ 健康と身体運動文化演習Ⅲ
兼担	教授	相原　優子 (50) ＜平成31年4月＞ 文学修士※	初級英語４－１ 初級英語４－２ 中級英語４－７ 中級英語４－８ 中級英語１１－３ 中級英語１１－４ 上級英語１－３ 上級英語１－４
兼担	教授	青沼　裕之 (60) ＜平成31年4月＞ 教育学修士※	健康と身体運動文化Ⅱ 健康と身体運動文化１ 健康と身体運動文化２ 健康と身体運動文化８９ 健康と身体運動文化９０ 健康と身体運動文化９１ 健康と身体運動文化９２ 健康と身体運動文化演習Ⅰ
兼担	教授	赤塚　祐二 (63) ＜平成31年4月＞ 芸術学修士	造形実習Ⅰ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	若杉　浩一 (60) ＜平成31年4月＞ 芸術工学士	クリエイティブ イノベーション概論Ⅰ※ クリエイティブ イノベーション概論Ⅱ※ 国内フィールド演習 クリエイティブ ビジネス概論※ クリエイティブ ビジネス論Ⅱ クリエイティブ ビジネス演習 クリエイティブ イノベーション演習Ⅰ クリエイティブ イノベーション演習Ⅱ 産学プロジェクト実践演習Ⅱ クリエイティブ イノベーション研究Ⅰ クリエイティブ イノベーション研究Ⅱ クリエイティブ イノベーション研究Ⅲ 卒業研究・論文
専	**教授**	荒川　歩 (43) ＜平成31年4月＞ 博士（心理学）	現代社会産業論Ⅱ クリエイティブ イノベーション基礎実習 構成演習Ⅰ 構成演習Ⅱ フィールドリサーチ演習Ⅰ フィールドリサーチ演習Ⅱ インターンシップ 演習 クリエイティブ イノベーション研究Ⅲ 卒業研究・論文
専	**教授**	北　徹朗 (42) ＜平成31年4月＞ 博士（医学）	健康と身体運動文化Ⅳ 健康と身体運動文化２１ 健康と身体運動文化２２ 健康と身体運動文化３５ 健康と身体運動文化３６ 健康と身体運動文化４７ 健康と身体運動文化４８ 健康と身体運動文化演習Ⅲ
兼担	教授	相原　優子 (51) ＜平成31年4月＞ 文学修士※	初級英語４－１ 初級英語４－２ 中級英語４－７ 中級英語４－８ 中級英語１１－３ 中級英語１１－４ 上級英語１－３ 上級英語１－４
兼担	教授	青沼　裕之 (61) ＜平成31年4月＞ 教育学修士※	健康と身体運動文化Ⅱ 健康と身体運動文化１ 健康と身体運動文化２ 健康と身体運動文化８９ 健康と身体運動文化９０ 健康と身体運動文化９１ 健康と身体運動文化９２ 健康と身体運動文化演習Ⅰ
兼担	教授	赤塚　祐二 (64) ＜平成31年4月＞ 芸術学修士	造形実習Ⅰ
兼担	**教授**	**今岡　謙太郎 (56) ＜平成31年4月＞ 文学修士※**	**日本古典演劇史Ⅰ 日本古典演劇史Ⅱ 古典芸能論Ⅰ 古典芸能論Ⅱ 芸能演習Ⅰ 芸能演習Ⅱ**

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	若杉　浩一 (61) ＜平成31年4月＞ 芸術工学士	**クリエイティブ イノベーション実践講義Ⅰ** クリエイティブ イノベーション概論Ⅰ※ クリエイティブ イノベーション概論Ⅱ※ 国内フィールド演習 クリエイティブ ビジネス概論※ クリエイティブ ビジネス論Ⅱ クリエイティブ ビジネス演習 クリエイティブ イノベーション演習Ⅰ クリエイティブ イノベーション演習Ⅱ 産学プロジェクト実践演習Ⅱ クリエイティブ イノベーション研究Ⅰ クリエイティブ イノベーション研究Ⅱ クリエイティブ イノベーション研究Ⅲ 卒業研究・論文
専	**教授**	荒川　歩 (44) ＜平成31年4月＞ 博士（心理学）	現代社会産業論Ⅱ クリエイティブ イノベーション基礎実習 構成演習Ⅰ 構成演習Ⅱ フィールドリサーチ演習Ⅰ フィールドリサーチ演習Ⅱ インターンシップ 演習 **クリエイティブ イノベーション研究Ⅰ** **クリエイティブ イノベーション研究Ⅱ** クリエイティブ イノベーション研究Ⅲ 卒業研究・論文
専	**教授**	北　徹朗 (43) ＜平成31年4月＞ 博士（医学）	**健康と身体運動文化Ⅲ** 健康と身体運動文化Ⅳ 健康と身体運動文化２１ 健康と身体運動文化２２ 健康と身体運動文化３５ 健康と身体運動文化３６ 健康と身体運動文化４７ 健康と身体運動文化４８ 健康と身体運動文化演習Ⅲ **健康と身体運動文化演習Ⅵ**
専	**教授**	**岩崎　博論 (44) ＜令和3年4月＞ 博士（経営科学）**	**クリエイティブ イノベーション実践講義Ⅴ クリエイティブ イノベーション基礎実習 クリエイティブ イノベーション概論Ⅰ※ クリエイティブ イノベーション概論Ⅱ※ 構成演習Ⅱ クリエイティブ ビジネス概論※ クリエイティブ ビジネス論Ⅰ クリエイティブ ヒューマンバリュー論Ⅱ クリエイティブ イノベーション演習Ⅰ クリエイティブ イノベーション演習Ⅱ 産学プロジェクト実践演習Ⅰ クリエイティブ イノベーション研究Ⅰ クリエイティブ イノベーション研究Ⅱ クリエイティブ イノベーション研究Ⅲ 卒業研究・論文**
兼担	教授	相原　優子 (52) ＜平成31年4月＞ 文学修士※	初級英語４－１ 初級英語４－２ 中級英語４－７ 中級英語４－８ 中級英語１１－３ 中級英語１１－４ 上級英語１－３ 上級英語１－４
兼担	教授	青沼　裕之 (62) ＜平成31年4月＞ 教育学修士※	健康と身体運動文化Ⅱ 健康と身体運動文化１ 健康と身体運動文化２ 健康と身体運動文化８９ 健康と身体運動文化９０ 健康と身体運動文化９１ 健康と身体運動文化９２ 健康と身体運動文化演習Ⅰ
兼担	教授	赤塚　祐二 (65) ＜平成31年4月＞ 芸術学修士	造形実習Ⅰ
兼担	**教授**	**今岡　謙太郎 (57) ＜平成31年4月＞ 文学修士※**	**日本古典演劇史Ⅰ 日本古典演劇史Ⅱ 古典芸能論Ⅰ 古典芸能論Ⅱ 芸能演習Ⅰ 芸能演習Ⅱ**

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	若杉　浩一 (62) ＜平成31年4月＞ 芸術工学士	**クリエイティブ イノベーション実践講義Ⅰ** クリエイティブ イノベーション概論Ⅰ※ クリエイティブ イノベーション概論Ⅱ※ 国内フィールド演習 クリエイティブ ビジネス概論※ クリエイティブ ビジネス論Ⅱ クリエイティブ ビジネス演習 クリエイティブ イノベーション演習Ⅰ クリエイティブ イノベーション演習Ⅱ 産学プロジェクト実践演習Ⅱ クリエイティブ イノベーション研究Ⅰ クリエイティブ イノベーション研究Ⅱ クリエイティブ イノベーション研究Ⅲ 卒業研究・論文
専	**教授**	荒川　歩 (45) ＜平成31年4月＞ 博士（心理学）	現代社会産業論Ⅱ クリエイティブ イノベーション基礎実習 構成演習Ⅰ 構成演習Ⅱ フィールドリサーチ演習Ⅰ フィールドリサーチ演習Ⅱ インターンシップ 演習 **クリエイティブ イノベーション研究Ⅰ** **クリエイティブ イノベーション研究Ⅱ** クリエイティブ イノベーション研究Ⅲ 卒業研究・論文
専	**教授**	北　徹朗 (44) ＜平成31年4月＞ 博士（医学）	**健康と身体運動文化Ⅲ** 健康と身体運動文化Ⅳ 健康と身体運動文化２１ 健康と身体運動文化２２ 健康と身体運動文化３５ 健康と身体運動文化３６ 健康と身体運動文化４７ 健康と身体運動文化４８ 健康と身体運動文化演習Ⅲ **健康と身体運動文化演習Ⅵ**
専	**教授**	**岩崎　博論 (45) ＜令和3年4月＞ 博士（経営科学）**	**クリエイティブ イノベーション実践講義Ⅴ クリエイティブ イノベーション基礎実習 クリエイティブ イノベーション概論Ⅰ※ クリエイティブ イノベーション概論Ⅱ※ 構成演習Ⅱ クリエイティブ ビジネス概論※ クリエイティブ ビジネス論Ⅰ クリエイティブ ヒューマンバリュー論Ⅱ クリエイティブ イノベーション演習Ⅰ クリエイティブ イノベーション演習Ⅱ 産学プロジェクト実践演習Ⅰ クリエイティブ イノベーション研究Ⅰ クリエイティブ イノベーション研究Ⅱ クリエイティブ イノベーション研究Ⅲ 卒業研究・論文**
兼担	教授	相原　優子 (53) ＜平成31年4月＞ 文学修士※	初級英語４－１ 初級英語４－２ 中級英語４－７ 中級英語４－８ 中級英語１１－３ 中級英語１１－４ 上級英語１－３ 上級英語１－４
兼担	教授	青沼　裕之 (63) ＜平成31年4月＞ 教育学修士※	健康と身体運動文化Ⅱ 健康と身体運動文化１ 健康と身体運動文化２ 健康と身体運動文化８９ 健康と身体運動文化９０ 健康と身体運動文化９１ 健康と身体運動文化９２ 健康と身体運動文化演習Ⅰ
兼担	教授	赤塚　祐二 (66) ＜平成31年4月＞ 芸術学修士	造形実習Ⅰ
兼担	**教授**	**今岡　謙太郎 (58) ＜平成31年4月＞ 文学修士※**	**日本古典演劇史Ⅰ 日本古典演劇史Ⅱ 古典芸能論Ⅰ 古典芸能論Ⅱ 芸能演習Ⅰ 芸能演習Ⅱ**

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	小幡　正敏 （60） ＜平成31年4月＞ 文学修士※	社会学Ⅰ 社会学Ⅱ 社会学Ⅲ 社会学Ⅳ 社会学演習 社会学研究 現代社会産業論Ⅳ
兼担	教授	木田　拓也 （47） ＜平成31年4月＞ 博士（文学）	日本工芸史Ⅰ－１ 日本工芸史Ⅰ－２
兼担	教授	北澤（小佐野）洋子 （59） ＜平成31年4月＞ 芸術学修士	西洋美術史概説Ⅰ－１ 西洋美術史概説Ⅰ－２ 西洋美術史概説Ⅲ－１ 西洋美術各論Ⅰ 西洋工芸史Ⅰ 西洋工芸史Ⅱ
兼担	教授	志田　陽子 （56） ＜平成31年4月＞ 博士（法学）	日本国憲法 法学Ⅰ 法学Ⅱ 情報社会倫理論 法学演習Ⅰ 法学演習Ⅱ
兼担	教授	白石　美雪 （59） ＜平成31年4月＞ 芸術学修士	現代音楽概論Ⅰ 現代音楽概論Ⅱ 音楽論Ⅰ 音楽論Ⅱ
兼担	教授	田中　正之 （54） ＜平成31年4月＞ 文学修士	西洋美術史概説Ⅵ－１ 西洋美術史概説Ⅵ－２ 西洋美術各論Ⅲ 西洋美術各論Ⅳ
兼担	教授	玉蟲（寶玉）敏子 （63） ＜平成31年4月＞ 博士（文学）	日本美術史概説Ⅰ－２ 日本美術史概説Ⅲ－１ 日本美術史概説Ⅲ－２ 日本美術各論Ⅵ－１
兼担	教授	戸田　裕介 （55） ＜平成31年4月＞ 修士（造形）	造形実習Ⅱ
兼担	教授	野口　克洋 （56） ＜平成31年4月＞ 教育学修士	初級英語１－１ 初級英語１－２ 初級英語２－１ 中級英語１－３ 中級英語１－４ 海外語学演習
兼担	教授	朴　亨國 （53） ＜平成31年4月＞ 博士（文学）	日本美術各論Ⅰ－２ 東洋美術史概説Ⅰ－１ 東洋美術各論Ⅱ
兼担	教授	藤田　尊潮 （59） ＜平成31年4月＞ DEA（フランス）	文学講義１－３ 文学講義１－４
兼担	教授	松葉　一清 （65） ＜平成31年4月＞ 工学士（建築）	近代建築論Ⅰ 近代建築論Ⅱ
兼担	教授	圓山　憲子 （64） ＜平成31年4月＞ 理学博士	数学概論Ⅰ 数学概論Ⅱ 幾何学概論Ⅰ 幾何学概論Ⅱ 統計学Ⅰ 統計学Ⅱ 基礎解析Ⅰ 基礎解析Ⅱ 数学演習Ⅰ 数学演習Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	小幡　正敏 （61） ＜平成31年4月＞ 文学修士※	社会学Ⅰ 社会学Ⅱ 社会学Ⅲ 社会学Ⅳ 社会学演習 社会学研究 現代社会産業論Ⅳ
兼担	教授	木田　拓也 （48） ＜平成31年4月＞ 博士（文学）	日本工芸史Ⅰ－１ 日本工芸史Ⅰ－２
兼担	教授	北澤（小佐野）洋子 （60） ＜平成31年4月＞ 芸術学修士	西洋美術史概説Ⅰ－１ 西洋美術史概説Ⅰ－２ 西洋美術史概説Ⅲ－１ 西洋美術各論Ⅰ 西洋工芸史Ⅰ 西洋工芸史Ⅱ
兼担	教授	志田　陽子 （57） ＜平成31年4月＞ 博士（法学）	日本国憲法 法学Ⅰ 法学Ⅱ 情報社会倫理論 法学演習Ⅰ 法学演習Ⅱ
兼担	教授	白石　美雪 （60） ＜平成31年4月＞ 芸術学修士	現代音楽概論Ⅰ 現代音楽概論Ⅱ 音楽論Ⅰ 音楽論Ⅱ
兼担	教授	田中　正之 （55） ＜平成31年4月＞ 文学修士	西洋美術史概説Ⅵ－１ 西洋美術史概説Ⅵ－２ 西洋美術各論Ⅲ 西洋美術各論Ⅳ
兼担	教授	玉蟲（寶玉）敏子 （64） ＜平成31年4月＞ 博士（文学）	日本美術史概説Ⅰ－２ 日本美術史概説Ⅲ－１ 日本美術史概説Ⅲ－２ 日本美術各論Ⅵ－１
兼担	教授	戸田　裕介 （56） ＜平成31年4月＞ 修士（造形）	造形実習Ⅱ
兼担	教授	野口　克洋 （57） ＜平成31年4月＞ 教育学修士	初級英語１－１ 初級英語１－２ 初級英語２－１ 中級英語１－３ 中級英語１－４ 海外語学演習
兼担	教授	朴　亨國 （54） ＜平成31年4月＞ 博士（文学）	日本美術各論Ⅰ－２ 東洋美術史概説Ⅰ－１ 東洋美術各論Ⅱ
兼担	教授	藤田　尊潮 （60） ＜平成31年4月＞ DEA（フランス）	文学講義１－３ 文学講義１－４
兼担	教授	松葉　一清 （66） ＜平成31年4月＞ 工学士（建築）	近代建築論Ⅰ 近代建築論Ⅱ
兼担	教授	圓山　憲子 （65） ＜平成31年4月＞ 理学博士	数学概論Ⅰ 数学概論Ⅱ 幾何学概論Ⅰ 幾何学概論Ⅱ 統計学Ⅰ 統計学Ⅱ 基礎解析Ⅰ 基礎解析Ⅱ 数学演習Ⅰ 数学演習Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	小幡　正敏 （62） ＜平成31年4月＞ 文学修士※	社会学Ⅰ 社会学Ⅱ 社会学Ⅲ 社会学Ⅳ 社会学演習 社会学研究 現代社会産業論Ⅳ
兼担	教授	木田　拓也 （49） ＜平成31年4月＞ 博士（文学）	日本工芸史Ⅰ－１ 日本工芸史Ⅰ－２
兼担	教授	北澤（小佐野）洋子 （61） ＜平成31年4月＞ 芸術学修士	西洋美術史概説Ⅰ－１ 西洋美術史概説Ⅰ－２ 西洋美術史概説Ⅲ－１ 西洋美術各論Ⅰ 西洋工芸史Ⅰ 西洋工芸史Ⅱ
兼担	教授	志田　陽子 （58） ＜平成31年4月＞ 博士（法学）	日本国憲法 法学Ⅰ 法学Ⅱ 情報社会倫理論 法学演習Ⅰ 法学演習Ⅱ
兼担	教授	白石　美雪 （61） ＜平成31年4月＞ 芸術学修士	現代音楽概論Ⅰ 現代音楽概論Ⅱ 音楽論Ⅰ 音楽論Ⅱ
兼担	教授	田中　正之 （56） ＜平成31年4月＞ 文学修士	西洋美術史概説Ⅵ－１ 西洋美術史概説Ⅵ－２ 西洋美術各論Ⅲ 西洋美術各論Ⅳ
兼担	教授	玉蟲（寶玉）敏子 （65） ＜平成31年4月＞ 博士（文学）	日本美術史概説Ⅰ－２ 日本美術史概説Ⅲ－１ 日本美術史概説Ⅲ－２ 日本美術各論Ⅵ－１
兼担	教授	戸田　裕介 （57） ＜平成31年4月＞ 修士（造形）	造形実習Ⅱ
兼担	教授	野口　克洋 （58） ＜平成31年4月＞ 教育学修士	初級英語１－１ 初級英語１－２ 初級英語２－１ 中級英語１－３ 中級英語１－４ 海外語学演習
兼担	教授	朴　亨國 （55） ＜平成31年4月＞ 博士（文学）	日本美術各論Ⅰ－２ 東洋美術史概説Ⅰ－１ 東洋美術各論Ⅱ
兼担	教授	藤田　尊潮 （61） ＜平成31年4月＞ DEA（フランス）	文学講義１－３ 文学講義１－４
兼担	教授	圓山　憲子 （66） ＜平成31年4月＞ 理学博士	数学概論Ⅰ 数学概論Ⅱ 幾何学概論Ⅰ 幾何学概論Ⅱ 統計学Ⅰ 統計学Ⅱ 基礎解析Ⅰ 基礎解析Ⅱ 数学演習Ⅰ 数学演習Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	小幡　正敏 （63） ＜平成31年4月＞ 文学修士※	社会学Ⅰ 社会学Ⅱ 社会学Ⅲ 社会学Ⅳ 社会学演習 社会学研究 現代社会産業論Ⅳ
兼担	教授	木田　拓也 （50） ＜平成31年4月＞ 博士（文学）	日本工芸史Ⅰ－１ 日本工芸史Ⅰ－２
兼担	教授	北澤（小佐野）洋子 （62） ＜平成31年4月＞ 芸術学修士	西洋美術史概説Ⅰ－１ 西洋美術史概説Ⅰ－２ 西洋美術史概説Ⅲ－１ 西洋美術各論Ⅰ 西洋工芸史Ⅰ 西洋工芸史Ⅱ
兼担	教授	志田　陽子 （59） ＜平成31年4月＞ 博士（法学）	日本国憲法 法学Ⅰ 法学Ⅱ 情報社会倫理論 法学演習Ⅰ 法学演習Ⅱ
兼担	教授	白石　美雪 （62） ＜平成31年4月＞ 芸術学修士	現代音楽概論Ⅰ 現代音楽概論Ⅱ 音楽論Ⅰ 音楽論Ⅱ
兼担	教授	玉蟲（寶玉）敏子 （66） ＜平成31年4月＞ 博士（文学）	日本美術史概説Ⅰ－２ 日本美術史概説Ⅲ－１ 日本美術史概説Ⅲ－２ 日本美術各論Ⅵ－１
兼担	教授	戸田　裕介 （58） ＜平成31年4月＞ 修士（造形）	造形実習Ⅱ
兼担	教授	野口　克洋 （59） ＜平成31年4月＞ 教育学修士	初級英語１－１ 初級英語１－２ 初級英語２－１ 中級英語１－３ 中級英語１－４ 海外語学演習
兼担	教授	朴　亨國 （56） ＜平成31年4月＞ 博士（文学）	日本美術各論Ⅰ－２ 東洋美術史概説Ⅰ－１ 東洋美術各論Ⅱ
兼担	教授	藤田　尊潮 （62） ＜平成31年4月＞ DEA（フランス）	文学講義１－３ 文学講義１－４
兼担	教授	圓山　憲子 （67） ＜平成31年4月＞ 理学博士	数学概論Ⅰ 数学概論Ⅱ 幾何学概論Ⅱ 統計学Ⅱ 基礎解析Ⅰ 基礎解析Ⅱ 数学演習Ⅰ 数学演習Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	小幡　正敏 （64） ＜平成31年4月＞ 文学修士※	社会学Ⅰ 社会学Ⅱ 社会学Ⅲ 社会学Ⅳ 社会学演習 社会学研究 現代社会産業論Ⅳ
兼担	教授	木田　拓也 （51） ＜平成31年4月＞ 博士（文学）	日本工芸史Ⅰ－１ 日本工芸史Ⅰ－２
兼担	教授	北澤（小佐野）洋子 （63） ＜平成31年4月＞ 芸術学修士	西洋美術史概説Ⅰ－１ 西洋美術史概説Ⅰ－２ 西洋美術史概説Ⅲ－１ 西洋美術各論Ⅰ 西洋工芸史Ⅰ 西洋工芸史Ⅱ
兼担	教授	志田　陽子 （60） ＜平成31年4月＞ 博士（法学）	日本国憲法 法学Ⅰ 法学Ⅱ 情報社会倫理論 法学演習Ⅰ 法学演習Ⅱ
兼担	教授	白石　美雪 （63） ＜平成31年4月＞ 芸術学修士	現代音楽概論Ⅰ 現代音楽概論Ⅱ 音楽論Ⅰ 音楽論Ⅱ
兼担	教授	玉蟲（寶玉）敏子 （67） ＜平成31年4月＞ 博士（文学）	日本美術史概説Ⅰ－２ 日本美術史概説Ⅲ－１ 日本美術史概説Ⅲ－２ 日本美術各論Ⅵ－１
兼担	教授	戸田　裕介 （59） ＜平成31年4月＞ 修士（造形）	造形実習Ⅱ
兼担	教授	野口　克洋 （60） ＜平成31年4月＞ 教育学修士	初級英語１－１ 初級英語１－２ 初級英語２－１ 中級英語１－３ 中級英語１－４ 海外語学演習
兼担	教授	朴　亨國 （57） ＜平成31年4月＞ 博士（文学）	日本美術各論Ⅰ－２ 東洋美術史概説Ⅰ－１ 東洋美術各論Ⅱ
兼担	教授	藤田　尊潮 （63） ＜平成31年4月＞ DEA（フランス）	文学講義１－３ 文学講義１－４
兼担	教授	圓山　憲子 （68） ＜平成31年4月＞ 理学博士	数学概論Ⅰ 数学概論Ⅱ **幾何学概論Ⅰ** 幾何学概論Ⅱ **統計学Ⅰ** 統計学Ⅱ 基礎解析Ⅰ 基礎解析Ⅱ 数学演習Ⅰ 数学演習Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	三浦　均 (55) ＜平成31年4月＞ 理学博士	ｲﾒｰｼﾞﾝｸﾞｻｲｴﾝｽ論Ⅰ ｲﾒｰｼﾞﾝｸﾞｻｲｴﾝｽ論Ⅲ
兼担	教授	森　敏生 (58) ＜平成31年4月＞ 教育学修士	健康と身体運動文化Ⅰ 健康と身体運動文化演習Ⅱ
兼担	教授	廖　赤陽 (57) ＜平成31年4月＞ 博士（文学）	歴史学Ⅰ 歴史学Ⅱ 歴史学Ⅲ 歴史学概論 歴史学演習Ⅰ 歴史学演習Ⅱ
兼担	准教授	小澤　智子 (41) ＜平成31年4月＞ 博士（文学）	上級英語１－１
兼担	准教授	宮原（片岡）ひろ子 (39) ＜平成31年4月＞ 博士（理学）	自然科学Ⅰ 自然科学Ⅱ 宇宙の科学Ⅰ 宇宙の科学Ⅱ 自然科学演習
兼担	准教授	三代　純平 (40) ＜平成31年4月＞ 博士（日本語教育学）	日本事情Ⅰ 日本事情Ⅱ
兼任	講師	畠中　実 (50) ＜平成31年4月＞ 学士（芸術）	ｲﾒｰｼﾞﾝｸﾞｱｰﾂ論Ⅰ ｲﾒｰｼﾞﾝｸﾞｱｰﾂ論Ⅱ
兼任	講師	橋本　典明 (57) ＜平成31年4月＞ 高校卒	ｲﾒｰｼﾞﾝｸﾞｻｲｴﾝｽ論Ⅱ
兼任	講師	菅沼　比呂志 (54) ＜平成31年4月＞ 学士（文学）	ｲﾒｰｼﾞﾝｸﾞｱｰﾂ論Ⅲ
兼任	講師	豊嶋　康子 (50) ＜平成31年9月＞ 芸術学修士	造形実習Ⅲ
兼任	講師	森田 浩彰（浩章） (44) ＜平成31年9月＞ MA Fine Art(ｲｷﾞﾘｽ)	造形実習Ⅲ
兼任	講師	金田　実生 (54) ＜平成32年4月＞ 芸術学修士	造形実習Ⅳ
兼任	講師	坂口　竜太 (39) ＜平成32年4月＞ 学士（造形）	造形実習Ⅳ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	三浦　均 (56) ＜平成31年4月＞ 理学博士	ｲﾒｰｼﾞﾝｸﾞｻｲｴﾝｽ論Ⅰ ｲﾒｰｼﾞﾝｸﾞｻｲｴﾝｽ論Ⅲ
兼担	教授	森　敏生 (59) ＜平成31年4月＞ 教育学修士	健康と身体運動文化Ⅰ 健康と身体運動文化演習Ⅱ **健康と身体運動文化演習Ⅳ**
兼担	教授	廖　赤陽 (58) ＜平成31年4月＞ 博士（文学）	歴史学Ⅰ 歴史学Ⅱ 歴史学Ⅲ 歴史学概論 歴史学演習Ⅰ 歴史学演習Ⅱ
兼担	**教授**	小澤　智子 (42) ＜平成31年4月＞ 博士（文学）	上級英語１－１
兼担	准教授	宮原（片岡）ひろ子 (40) ＜平成31年4月＞ 博士（理学）	自然科学Ⅰ 自然科学Ⅱ 宇宙の科学Ⅰ 宇宙の科学Ⅱ 自然科学演習
兼担	准教授	三代　純平 (41) ＜平成31年4月＞ 博士（日本語教育学）	日本事情Ⅰ 日本事情Ⅱ
兼任	講師	畠中　実 (51) ＜平成31年4月＞ 学士（芸術）	ｲﾒｰｼﾞﾝｸﾞｱｰﾂ論Ⅰ ｲﾒｰｼﾞﾝｸﾞｱｰﾂ論Ⅱ
兼任	講師	橋本　典明 (58) ＜平成31年4月＞ 高校卒	ｲﾒｰｼﾞﾝｸﾞｻｲｴﾝｽ論Ⅱ
兼任	講師	菅沼　比呂志 (55) ＜平成31年4月＞ 学士（文学）	ｲﾒｰｼﾞﾝｸﾞｱｰﾂ論Ⅲ
兼任	講師	豊嶋　康子 (51) ＜令和元年9月＞ 芸術学修士	造形実習Ⅲ
兼任	講師	森田 浩彰（浩章） (45) ＜令和元年9月＞ MA Fine Art(ｲｷﾞﾘｽ)	造形実習Ⅲ
兼任	講師	金田　実生 (55) ＜令和2年4月＞ 芸術学修士	造形実習Ⅳ
兼任	講師	坂口　竜太 (40) ＜令和2年4月＞ 学士（造形）	造形実習Ⅳ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	三浦　均 (57) ＜平成31年4月＞ 理学博士	ｲﾒｰｼﾞﾝｸﾞｻｲｴﾝｽ論Ⅰ ｲﾒｰｼﾞﾝｸﾞｻｲｴﾝｽ論Ⅲ
兼担	教授	森　敏生 (60) ＜平成31年4月＞ 教育学修士	健康と身体運動文化Ⅰ 健康と身体運動文化演習Ⅱ **健康と身体運動文化演習Ⅳ**
兼担	教授	廖　赤陽 (59) ＜平成31年4月＞ 博士（文学）	歴史学Ⅰ 歴史学Ⅱ 歴史学Ⅲ 歴史学概論 歴史学演習Ⅰ 歴史学演習Ⅱ
兼担	准教授	宮原（片岡）ひろ子 (41) ＜平成31年4月＞ 博士（理学）	自然科学Ⅰ 自然科学Ⅱ 宇宙の科学Ⅰ 宇宙の科学Ⅱ 自然科学演習
兼担	准教授	三代　純平 (42) ＜平成31年4月＞ 博士（日本語教育学）	日本事情Ⅰ 日本事情Ⅱ
兼任	講師	畠中　実 (52) ＜平成31年4月＞ 学士（芸術）	ｲﾒｰｼﾞﾝｸﾞｱｰﾂ論Ⅰ ｲﾒｰｼﾞﾝｸﾞｱｰﾂ論Ⅱ
兼任	講師	橋本　典明 (59) ＜平成31年4月＞ 高校卒	ｲﾒｰｼﾞﾝｸﾞｻｲｴﾝｽ論Ⅱ
兼任	講師	菅沼　比呂志 (56) ＜平成31年4月＞ 学士（文学）	ｲﾒｰｼﾞﾝｸﾞｱｰﾂ論Ⅲ
兼任	講師	豊嶋　康子 (52) ＜令和元年9月＞ 芸術学修士	造形実習Ⅲ
兼任	講師	森田 浩彰（浩章） (46) ＜令和元年9月＞ MA Fine Art(ｲｷﾞﾘｽ)	造形実習Ⅲ
兼任	講師	金田　実生 (56) ＜令和2年4月＞ 芸術学修士	造形実習Ⅳ
兼任	講師	坂口　竜太 (41) ＜令和2年4月＞ 学士（造形）	造形実習Ⅳ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	三浦　均 (58) ＜平成31年4月＞ 理学博士	ｲﾒｰｼﾞﾝｸﾞｻｲｴﾝｽ論Ⅰ ｲﾒｰｼﾞﾝｸﾞｻｲｴﾝｽ論Ⅲ
兼担	教授	森　敏生 (61) ＜平成31年4月＞ 教育学修士	健康と身体運動文化Ⅰ 健康と身体運動文化演習Ⅱ **健康と身体運動文化演習Ⅳ**
兼担	教授	廖　赤陽 (60) ＜平成31年4月＞ 博士（文学）	歴史学Ⅰ 歴史学Ⅱ 歴史学Ⅲ 歴史学概論 歴史学演習Ⅰ 歴史学演習Ⅱ
兼担	**教授**	宮原（片岡）ひろ子 (42) ＜平成31年4月＞ 博士（理学）	自然科学Ⅰ 自然科学Ⅱ 宇宙の科学Ⅰ 宇宙の科学Ⅱ 自然科学演習
兼担	**教授**	**村上　博哉 (60) ＜令和3年4月＞ 修士（美術史学）**	**西洋美術史概説Ⅵ－１ 西洋美術史概説Ⅵ－２ 西洋美術各論Ⅲ 西洋美術各論Ⅳ**
兼担	准教授	三代　純平 (43) ＜平成31年4月＞ 博士（日本語教育学）	日本事情Ⅰ 日本事情Ⅱ
兼任	講師	畠中　実 (53) ＜平成31年4月＞ 学士（芸術）	ｲﾒｰｼﾞﾝｸﾞｱｰﾂ論Ⅰ ｲﾒｰｼﾞﾝｸﾞｱｰﾂ論Ⅱ
兼任	講師	橋本　典明 (60) ＜平成31年4月＞ 高校卒	ｲﾒｰｼﾞﾝｸﾞｻｲｴﾝｽ論Ⅱ
兼任	講師	菅沼　比呂志 (57) ＜平成31年4月＞ 学士（文学）	ｲﾒｰｼﾞﾝｸﾞｱｰﾂ論Ⅲ
兼任	講師	森田 浩彰（浩章） (47) ＜令和元年9月＞ MA Fine Art(ｲｷﾞﾘｽ)	造形実習Ⅲ
兼任	講師	金田　実生 (57) ＜令和2年4月＞ 芸術学修士	造形実習Ⅳ
兼任	講師	坂口　竜太 (42) ＜令和2年4月＞ 学士（造形）	造形実習Ⅳ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	三浦　均 (59) ＜平成31年4月＞ 理学博士	ｲﾒｰｼﾞﾝｸﾞｻｲｴﾝｽ論Ⅰ ｲﾒｰｼﾞﾝｸﾞｻｲｴﾝｽ論Ⅲ
兼担	教授	森　敏生 (62) ＜平成31年4月＞ 教育学修士	健康と身体運動文化Ⅰ 健康と身体運動文化演習Ⅱ **健康と身体運動文化演習Ⅳ**
兼担	教授	廖　赤陽 (61) ＜平成31年4月＞ 博士（文学）	歴史学Ⅰ 歴史学Ⅱ 歴史学Ⅲ 歴史学概論 歴史学演習Ⅰ 歴史学演習Ⅱ
兼担	**教授**	宮原（片岡）ひろ子 (43) ＜平成31年4月＞ 博士（理学）	自然科学Ⅰ 自然科学Ⅱ 宇宙の科学Ⅰ 宇宙の科学Ⅱ 自然科学演習
兼担	**教授**	**村上　博哉 (61) ＜令和3年4月＞ 修士（美術史学）**	**西洋美術史概説Ⅵ－１ 西洋美術史概説Ⅵ－２ 西洋美術各論Ⅲ 西洋美術各論Ⅳ**
兼担	**教授**	三代　純平 (44) ＜平成31年4月＞ 博士（日本語教育学）	日本事情Ⅰ 日本事情Ⅱ
兼担	**教授**	**白尾　隆太郎 (69) ＜令和4年4月＞ 芸術修士**	**造形演習Ⅱ**
兼任	講師	畠中　実 (54) ＜平成31年4月＞ 学士（芸術）	ｲﾒｰｼﾞﾝｸﾞｱｰﾂ論Ⅰ ｲﾒｰｼﾞﾝｸﾞｱｰﾂ論Ⅱ
兼任	講師	橋本　典明 (61) ＜平成31年4月＞ 高校卒	ｲﾒｰｼﾞﾝｸﾞｻｲｴﾝｽ論Ⅱ
兼任	講師	菅沼　比呂志 (58) ＜平成31年4月＞ 学士（文学）	ｲﾒｰｼﾞﾝｸﾞｱｰﾂ論Ⅲ
兼任	講師	森田 浩彰（浩章） (48) ＜令和元年9月＞ MA Fine Art(ｲｷﾞﾘｽ)	造形実習Ⅲ
兼任	講師	金田　実生 (58) ＜令和2年4月＞ 芸術学修士	造形実習Ⅳ
兼任	講師	坂口　竜太 (43) ＜令和2年4月＞ 学士（造形）	造形実習Ⅳ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	稲見　理 (38) ＜平成31年4月＞ 学士(造形)	造形演習Ⅰ
兼任	講師	小野　生 (36) ＜平成31年4月＞ 学士(造形)	造形演習Ⅰ
兼任	講師	石垣　貴子 (61) ＜平成32年4月＞ 学士(造形)	造形演習Ⅱ
兼任	講師	山口　弘毅 (54) ＜平成32年4月＞ 学士(造形)	造形演習Ⅱ
兼任	講師	薮内(籔内)新太 (42) ＜平成32年9月＞ 学士(造形)	造形演習Ⅲ
兼任	講師	嶋津　穂高 (39) ＜平成32年9月＞ 学士(造形)	造形演習Ⅲ
兼任	講師	小川　修一郎 (34) ＜平成31年9月＞ 修士(工学)	情報表現演習Ⅰ 情報表現演習Ⅱ
兼任	講師	植木　基博 (36) ＜平成31年9月＞ 修士(造形)	情報表現演習Ⅰ 情報表現演習Ⅱ
兼任	講師	牟田　季純 (34) ＜平成31年4月＞ 修士(文学)	構成演習Ⅰ
兼任	講師	角山　朋子 (35) ＜平成31年4月＞ 博士(学術)	English Communication Ⅰ English Communication Ⅱ English Communication Ⅲ English Communication Ⅳ International Communication Ⅰ International Communication Ⅱ
兼任	講師	後藤　礼圭 (28) ＜平成31年4月＞ 修士(文学)	English Communication Ⅰ English Communication Ⅱ English Communication Ⅲ English Communication Ⅳ
兼任	講師	中根　友里恵 (25) ＜平成31年4月＞ 修士(文学)	English Communication Ⅰ English Communication Ⅱ English Communication Ⅲ English Communication Ⅳ
兼任	講師	菅(井田)靖子 (49) ＜平成32年4月＞ Ph.D.(ｲｷﾞﾘｽ)	現代社会産業論Ⅲ
兼任	講師	松本　光太郎 (45) ＜平成31年9月＞ 博士(人間環境学)	ﾌｨｰﾙﾄﾞﾘｻｰﾁ演習Ⅰ
兼任	講師	鈴木　公啓 (41) ＜平成32年4月＞ 博士(社会学)	ﾌｨｰﾙﾄﾞﾘｻｰﾁ演習Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	稲見　理 (39) ＜平成31年4月＞ 学士(造形)	造形演習Ⅰ
兼任	講師	小野　生 (37) ＜平成31年4月＞ 学士(造形)	造形演習Ⅰ
兼任	講師	石垣　貴子 (62) ＜令和2年4月＞ 学士(造形)	造形演習Ⅱ
兼任	講師	山口　弘毅 (55) ＜令和2年4月＞ 学士(造形)	造形演習Ⅱ
兼任	講師	薮内(籔内)新太 (43) ＜令和2年9月＞ 学士(造形)	造形演習Ⅲ
兼任	講師	嶋津　穂高 (40) ＜令和2年9月＞ 学士(造形)	造形演習Ⅲ
兼任	講師	小川　修一郎 (35) ＜令和元年9月＞ 修士(工学)	情報表現演習Ⅰ 情報表現演習Ⅱ
兼任	講師	植木　基博 (37) ＜令和元年9月＞ 修士(造形)	情報表現演習Ⅰ 情報表現演習Ⅱ
兼任	講師	牟田　季純 (35) ＜平成31年4月＞ 修士(文学)	構成演習Ⅰ
兼任	講師	後藤　礼圭 (29) ＜平成31年4月＞ 修士(文学)	English Communication Ⅰ English Communication Ⅱ English Communication Ⅲ English Communication Ⅳ
兼任	講師	中根　友里恵 (26) ＜平成31年4月＞ 修士(文学)	English Communication Ⅰ English Communication Ⅱ English Communication Ⅲ English Communication Ⅳ
兼任	講師	菅(井田)靖子 (50) ＜令和2年4月＞ Ph.D.(ｲｷﾞﾘｽ)	現代社会産業論Ⅲ
兼任	講師	鈴木　公啓 (42) ＜令和2年4月＞ 博士(社会学)	ﾌｨｰﾙﾄﾞﾘｻｰﾁ演習Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	稲見　理 (40) ＜平成31年4月＞ 学士(造形)	造形演習Ⅰ
兼任	講師	小野　生 (38) ＜平成31年4月＞ 学士(造形)	造形演習Ⅰ
兼任	講師	石垣　貴子 (63) ＜令和2年4月＞ 学士(造形)	造形演習Ⅱ
兼任	講師	山口　弘毅 (56) ＜令和2年4月＞ 学士(造形)	造形演習Ⅱ
兼任	講師	薮内(籔内)新太 (44) ＜令和2年9月＞ 学士(造形)	造形演習Ⅲ
兼任	講師	嶋津　穂高 (41) ＜令和2年9月＞ 学士(造形)	造形演習Ⅲ
兼任	講師	小川　修一郎 (36) ＜令和元年9月＞ 修士(工学)	情報表現演習Ⅰ 情報表現演習Ⅱ
兼任	講師	牟田　季純 (36) ＜平成31年4月＞ 修士(文学)	構成演習Ⅰ
兼任	講師	後藤　礼圭 (30) ＜平成31年4月＞ 修士(文学)	English Communication Ⅰ English Communication Ⅱ English Communication Ⅲ English Communication Ⅳ
兼任	講師	中根　友里恵 (27) ＜平成31年4月＞ 修士(文学)	English Communication Ⅰ English Communication Ⅱ English Communication Ⅲ English Communication Ⅳ
兼任	講師	菅(井田)靖子 (51) ＜令和2年4月＞ Ph.D.(ｲｷﾞﾘｽ)	現代社会産業論Ⅲ
兼任	講師	鈴木　公啓 (43) ＜令和2年4月＞ 博士(社会学)	ﾌｨｰﾙﾄﾞﾘｻｰﾁ演習Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	稲見　理 (41) ＜平成31年4月＞ 学士(造形)	造形演習Ⅰ
兼任	講師	小野　生 (39) ＜平成31年4月＞ 学士(造形)	造形演習Ⅰ
兼任	講師	石垣　貴子 (64) ＜令和2年4月＞ 学士(造形)	造形演習Ⅱ
兼任	講師	山口　弘毅 (57) ＜令和2年4月＞ 学士(造形)	造形演習Ⅱ
兼任	講師	薮内(籔内)新太 (45) ＜令和2年9月＞ 学士(造形)	造形演習Ⅲ
兼任	講師	嶋津　穂高 (42) ＜令和2年9月＞ 学士(造形)	造形演習Ⅲ
兼任	講師	小川　修一郎 (37) ＜令和元年9月＞ 修士(工学)	情報表現演習Ⅰ 情報表現演習Ⅱ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾃｸﾉﾛｼﾞｰ演習
兼任	講師	牟田　季純 (37) ＜平成31年4月＞ 修士(文学)	構成演習Ⅰ
兼任	講師	後藤　礼圭 (31) ＜平成31年4月＞ 修士(文学)	English Communication Ⅰ English Communication Ⅱ English Communication Ⅲ English Communication Ⅳ
兼任	講師	中根　友里恵 (28) ＜平成31年4月＞ 修士(文学)	English Communication Ⅰ English Communication Ⅱ English Communication Ⅲ English Communication Ⅳ
兼任	講師	菅(井田)靖子 (52) ＜令和2年4月＞ Ph.D.(ｲｷﾞﾘｽ)	現代社会産業論Ⅲ
兼任	講師	松本　光太郎 (48) ＜令和3年4月＞ 博士(人間環境学)	ﾌｨｰﾙﾄﾞﾘｻｰﾁ演習Ⅱ
兼任	講師	鈴木　公啓 (44) ＜令和2年4月＞ 博士(社会学)	統計学Ⅰ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	稲見　理 (42) ＜平成31年4月＞ 学士(造形)	造形演習Ⅰ
兼任	講師	小野　生 (40) ＜平成31年4月＞ 学士(造形)	造形演習Ⅰ
兼任	講師	山口　弘毅 (58) ＜令和2年4月＞ 学士(造形)	造形演習Ⅱ
兼任	講師	薮内(籔内)新太 (46) ＜令和2年9月＞ 学士(造形)	造形演習Ⅲ
兼任	講師	嶋津　穂高 (43) ＜令和2年9月＞ 学士(造形)	造形演習Ⅲ
兼任	講師	小川　修一郎 (38) ＜令和元年9月＞ 修士(工学)	情報表現演習Ⅰ 情報表現演習Ⅱ ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾃｸﾉﾛｼﾞｰ演習
兼任	講師	牟田　季純 (38) ＜平成31年4月＞ 修士(文学)	構成演習Ⅰ
兼任	講師	後藤　礼圭 (32) ＜平成31年4月＞ 修士(文学)	English Communication Ⅰ English Communication Ⅱ English Communication Ⅲ English Communication Ⅳ
兼任	講師	菅(井田)靖子 (53) ＜令和2年4月＞ Ph.D.(ｲｷﾞﾘｽ)	現代社会産業論Ⅲ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	井登　友一 (45) ＜平成33年4月＞ 文学学士	International Communication Ⅰ
兼任	講師	澤谷(金井)由里子 (55) ＜平成33年9月＞ 博士(学術)	International Communication Ⅱ
兼任	講師	渡邉　知子 (55) ＜平成33年9月＞ 芸術学士	知的財産権基礎
兼任	講師	岡部　哲也 (47) ＜平成34年4月＞ 学士(農学)	ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾋﾞｼﾞﾈｽ演習
兼任	講師	原　雄司 (51) ＜平成34年4月＞ 高校卒	ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾃｸﾉﾛｼﾞｰ演習
兼任	講師	伊賀　聡一郎 (47) ＜平成34年4月＞ 博士(政策･ﾒﾃﾞｨｱ)	ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾋｭｰﾏﾝﾊﾞﾘｭｰ演習
兼任	講師	三田　武志 (58) ＜平成33年9月＞ 文学士	ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾃｸﾉﾛｼﾞｰ論Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	井登　友一 (46) ＜令和3年4月＞ 文学学士	International Communication Ⅰ
兼任	講師	澤谷(金井)由里子 (56) ＜令和3年9月＞ 博士(学術)	International Communication Ⅱ
兼任	講師	渡邉　知子 (56) ＜令和3年9月＞ 芸術学士	知的財産権基礎
兼任	講師	岡部　哲也 (48) ＜令和4年4月＞ 学士(農学)	ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾋﾞｼﾞﾈｽ演習
兼任	講師	原　雄司 (52) ＜令和4年4月＞ 高校卒	ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾃｸﾉﾛｼﾞｰ演習
兼任	講師	伊賀　聡一郎 (48) ＜令和4年4月＞ 博士(政策･ﾒﾃﾞｨｱ)	ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾋｭｰﾏﾝﾊﾞﾘｭｰ演習
兼任	講師	三田　武志 (59) ＜令和3年9月＞ 文学士	ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾃｸﾉﾛｼﾞｰ論Ⅱ
兼任	講師	林　明明 (33) ＜平成31年4月＞ 博士（学術）	心理学Ⅰ
兼任	講師	塚本（白岩）祐子 (46) ＜平成31年4月＞ 博士（社会心理学）	心理学Ⅱ
兼任	講師	飯島　満 (60) ＜平成31年4月＞ 文学修士	日本古典演劇史Ⅰ 日本古典演劇史Ⅱ 古典芸能論Ⅰ 古典芸能論Ⅱ
兼任	講師	小島　智章 (48) ＜平成31年4月＞ 修士（文学）※	芸能演習Ⅰ 芸能演習Ⅱ
兼任	講師	坂本　優子 (34) ＜令和元年9月＞ 学士(造形)	情報表現演習Ⅰ
兼任	講師	Hogan Jesse (37) ＜平成31年4月＞ 修士(美術)	English Communication Ⅰ English Communication Ⅱ English Communication Ⅲ English Communication Ⅳ International Communication Ⅰ International Communication Ⅱ
兼任	講師	白井　美穂 (35) ＜平成31年4月＞ 博士(社会心理学)	ﾌｨｰﾙﾄﾞﾘｻｰﾁ演習Ⅰ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	井登　友一 (47) ＜令和3年4月＞ 文学学士	International Communication Ⅰ
兼任	講師	澤谷(金井)由里子 (57) ＜令和3年9月＞ 博士(学術)	International Communication Ⅱ
兼任	講師	渡邉　知子 (57) ＜令和3年9月＞ 芸術学士	知的財産権基礎
兼任	講師	岡部　哲也 (49) ＜令和4年4月＞ 学士(農学)	ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾋﾞｼﾞﾈｽ演習
兼任	講師	原　雄司 (53) ＜令和4年4月＞ 高校卒	ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾃｸﾉﾛｼﾞｰ演習
兼任	講師	伊賀　聡一郎 (49) ＜令和4年4月＞ 博士(政策･ﾒﾃﾞｨｱ)	ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾋｭｰﾏﾝﾊﾞﾘｭｰ演習
兼任	講師	三田　武志 (60) ＜令和3年9月＞ 文学士	ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾃｸﾉﾛｼﾞｰ論Ⅱ
兼任	講師	林　明明 (34) ＜平成31年4月＞ 博士（学術）	心理学Ⅰ
兼任	講師	塚本（白岩）祐子 (47) ＜平成31年4月＞ 博士（社会心理学）	心理学Ⅱ
兼任	講師	坂本　優子 (35) ＜令和元年9月＞ 学士(造形)	情報表現演習Ⅰ
兼任	講師	Hogan Jesse (38) ＜平成31年4月＞ 修士(美術)	English Communication Ⅱ English Communication Ⅳ International Communication Ⅰ International Communication Ⅱ
兼任	講師	白井　美穂 (36) ＜平成31年4月＞ 博士(社会心理学)	ﾌｨｰﾙﾄﾞﾘｻｰﾁ演習Ⅰ
兼任	講師	岡山　理香 (55) ＜令和2年4月＞ 芸術学修士	近代建築論Ⅰ 近代建築論Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	渡邉　知子 (58) ＜令和3年9月＞ 芸術学士	知的財産権基礎
兼任	講師	林　明明 (35) ＜平成31年4月＞ 博士（学術）	心理学Ⅰ
兼任	講師	塚本（白岩）祐子 (48) ＜平成31年4月＞ 博士（社会心理学）	心理学Ⅱ
兼任	講師	坂本　優子 (36) ＜令和元年9月＞ 学士(造形)	情報表現演習Ⅰ
兼任	講師	白井　美穂 (37) ＜平成31年4月＞ 博士(社会心理学)	ﾌｨｰﾙﾄﾞﾘｻｰﾁ演習Ⅰ
兼任	講師	岡山　理香 (56) ＜令和2年4月＞ 芸術学修士	近代建築論Ⅰ 近代建築論Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	渡邉　知子 (59) ＜令和3年9月＞ 芸術学士	知的財産権基礎
兼任	講師	林　明明 (36) ＜平成31年4月＞ 博士（学術）	心理学Ⅰ
兼任	講師	坂本　優子 (37) ＜令和元年9月＞ 学士(造形)	情報表現演習Ⅰ
兼任	講師	白井　美穂 (38) ＜平成31年4月＞ 博士(社会心理学)	ﾌｨｰﾙﾄﾞﾘｻｰﾁ演習Ⅰ
兼任	講師	岡山　理香 (57) ＜令和2年4月＞ 芸術学修士	近代建築論Ⅰ 近代建築論Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	小林　麻衣子 （46） ＜令和4年9月＞ 博士（ｶｳﾝｾﾘﾝｸﾞ科学）	心理学Ⅱ
兼任	講師	市川　享子 （43） ＜令和4年4月＞ 博士（学術）	ﾌｨｰﾙﾄﾞﾘｻｰﾁ演習Ⅱ
兼任	講師	梅野　愛子 （41） ＜令和4年4月＞ M.Ed（ｲｷﾞﾘｽ）	English Communication Ⅰ English Communication Ⅱ English Communication Ⅲ English Communication Ⅳ International Communication Ⅰ International Communication Ⅱ

（注）・　報告年度の５月１日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・　認可申請書又は設置届出書の様式第３号（その２の１）に準じて作成してください。
・「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て（兼任，兼担教員を含む。）を黒字で記入してください。
その上で，**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。**
・　各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
・　年齢は，**それぞれの年度の５月１日時点の満年齢**を記入してください。
・　専任（専門職大学等は専、実専、実（研）、実み）、兼担、兼任の順に記入してください。
・　不要な年度（令和２年度開設であれば令和元年度）の表は適宜削除し、詰めてください。

（１）ー②担当教員表に関する変更内容

【令和元年度】

・荒川歩准教授および小澤智子兼担准教授が教授に昇任。
・荒川歩教授の科目負担を考慮し、「心理学Ⅰ」「心理学Ⅱ」を担当科目から削除。「心理学Ⅰ」の担当教員として林明明兼任講師、「心理学Ⅱ」の担当教員として塚本（白岩）祐子兼任講師が就任。
・科目担当者の見直しを行い青沼裕之兼担教授の「健康と身体運動文化演習Ⅳ」を森敏生兼担教授に変更。
・今岡謙太郎兼担教授が研究活動のため「授業を担当しない教員」となり、「日本古典演劇史Ⅰ」「日本古典演劇史Ⅱ」「古典芸能論Ⅰ」「古典芸能論Ⅱ」の担当教員として飯島満兼任講師、「芸能演習Ⅰ」「芸能演習Ⅱ」の担当教員として小島智章兼任講師が就任。
・教育の質向上のため「情報表現演習Ⅰ」に坂本裕子兼任講師が追加就任。
・角山朋子兼任講師就任辞退により、Hogan Jesse兼任講師が就任。
・松本光太郎兼任講師就任辞退により、白井美穂兼任講師が就任。

【令和２年度】

・北徹朗准教授が教授に昇任。
・新設科目「Interactive Innovation-1」「Interactive Innovation-2」「Contextual Studies-1」「Contextual Studies-2」の担当教員として、長澤忠徳教授と村田(小山) 美樹兼任講師が就任。
・今岡謙太郎兼担教授が研究活動による「授業を担当しない教員」から復職。「日本古典演劇史Ⅰ」「日本古典演劇史Ⅱ」「古典芸能論Ⅰ」「古典芸能論Ⅱ」「芸能演習Ⅰ」「芸能演習Ⅱ」の担当教員として再任。
・小澤智子兼担教授が研究活動のため「授業を担当しない教員」となり、「上級英語１－１」の担当教員として入江哲朗兼任講師が就任。
・松葉一清兼担教授が死去。「近代建築論Ⅰ」「近代建築論Ⅱ」の担当教員として岡山理香兼任講師が就任。
・Hogan Jesse兼任講師が「English Communication Ⅰ」「English Communication Ⅲ」の就任辞退。Vincent Ruijters兼任講師が就任。
・植木基博兼任講師就任辞退により、須田拓也兼任講師が就任。

【令和３年度】

・教育内容の専門性向上を目的に岩嵜博論教授が新たに就任。「クリエイティブビジネス概論」「クリエイティブイノベーション演習Ⅰ」「クリエイティブイノベーション演習Ⅱ」「クリエイティブイノベーション実践講義Ⅴ」を担当。
・宮原（片岡）ひろ子兼担准教授が教授に昇任。
・篠原規行教授が映像学科に転属。担当科目のうち「造形実習Ⅰ」「造形実習Ⅱ」「造形実習Ⅲ」「映像基礎実習」を井口博美教授が担当し、「クリエイティブイノベーション基礎実習」「クリエイティブイノベーション概論Ⅰ」「クリエイティブイノベーション概論Ⅱ」「構成演習Ⅱ」「クリエイティブイノベーション研究Ⅲ」「卒業研究・論文」を岩嵜博論教授が担当。
・井口博美教授の科目負担を考慮し、「クリエイティブビジネス論Ⅰ」「産学プロジェクト実践演習Ⅰ」を岩嵜博論教授が担当。
・田中正之兼担教授の離任に伴い、村上博哉兼担教授が就任。
・圓山憲子兼担教授の科目負担を考慮し、「幾何学概論Ⅰ」「統計学Ⅰ」を担当科目から削除。「幾何学概論Ⅰ」の担当教員として植田美佳兼任講師、「統計学Ⅰ」の担当教員として鈴木公啓兼任講師が就任。
・教育の質向上を目的に荒川歩教授と岩嵜博論教授が「クリエイティブイノベーション研究Ⅰ」「クリエイティブイノベーション研究Ⅱ」を追加で担当。
・北徹朗教授が「健康と身体運動文化Ⅲ」「健康と身体運動文化演習Ⅵ」を新たに開講。
・若杉浩一教授が「クリエイティブイノベーション実践講義Ⅰ」を新たに開講。
・山崎和彦教授が「クリエイティブイノベーション実践講義Ⅱ」を新たに開講。
・「クリエイティブイノベーション実践講義Ⅲ」を新たに開講し、水師裕兼任講師が就任。
・「クリエイティブイノベーション実践講義Ⅳ」を新たに開講し、赤池学兼任講師が就任。
・「クリエイティブイノベーション実践講義Ⅵ」を新たに開講し、山辺真幸兼任講師が就任。
・豊嶋康子兼任講師の「造形実習Ⅲ」就任辞退により、大久保あり（亜里）兼任講師が就任。
・鈴木公啓兼任講師の「フィールドリサーチ演習Ⅱ」就任辞退により、松本光太郎兼任講師が就任。
・Vincent Ruijters兼任講師が「English Communication Ⅰ」「English Communication Ⅲ」の就任辞退。加藤ディヴィヤ・マリ兼任講師が就任。
・Hogan Jesse兼任講師が「English Communication Ⅱ」「English Communication Ⅳ」の就任辞退。加藤ディヴィヤ・マリ兼任講師が就任。
・井登友一兼任講師ならびにHogan Jesse兼任講師が「International Communication Ⅰ」の就任辞退。Alex Sonderegger兼任講師ならびに清水（棚橋）由布紀兼任講師が就任。
・澤谷(金井)由里子兼任講師ならびにHogan Jesse兼任講師が「International Communication Ⅱ」の就任辞退。Alex Sonderegger兼任講師ならびに清水（棚橋）由布紀兼任講師が就任。
・岡部哲也兼任講師の「クリエイティブビジネス演習」就任辞退により、竹本吉輝兼任講師が就任。
・教育の質向上を目的に「クリエイティブテクノロジー論Ⅰ」に新たに上野学兼任講師が就任。
・三田武志兼任講師の「クリエイティブテクノロジー論Ⅱ」就任辞退により、長谷川敦士教授が担当。
・原雄司兼任講師の「クリエイティブテクノロジー演習」就任辞退により、小川修一郎兼任講師および近藤テツ（哲也）兼任講師が就任。
・山崎和彦教授の科目負担を考慮し、「クリエイティブヒューマンバリュー論Ⅱ」を岩嵜博論教授が担当。
・伊賀総一郎兼任講師のクリエイティブヒューマンバリュー演習」の就任辞退。

【令和４年度】

・三代純平兼担准教授が教授に昇任。
・「心理学Ⅱ」の担当教員が塚本（白岩）祐子兼任講師から、小林麻衣子兼任講師に変更。
・「幾何学概論Ⅰ」の担当教員が植田美佳兼任講師から変更となり、圓山憲子兼担教授が再任。
・「統計学Ⅰ」の担当教員が鈴木公啓兼任講師から変更となり、圓山憲子兼担教授が再任。
・石垣貴子兼任講師の「造形演習Ⅱ」就任辞退により、白尾隆太郎兼担教授が就任。
・松本光太郎兼任講師の「フィールドリサーチ演習Ⅱ」就任辞退により、市川章子兼任講師が就任。
・中根友里恵兼任講師が「English Communication Ⅰ」「English Communication Ⅱ」「English Communication Ⅲ」「English Communication Ⅳ」就任辞退。新たに梅野愛子兼任講師が就任。
・清水（棚橋）由布紀兼任講師が「International Communication Ⅰ」「International Communication Ⅱ」就任辞退。新たに梅野愛子兼任講師が就任。

（注）・　変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・　**認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（ＡＣ教員審査）を受けてください。**ＡＣ教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
・　「専任教員採用等変更書（ＡＣ）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
・　不要な年度（令和２年度開設であれば令和元年度）の表は削除せず、斜線を入れてください。

（２） 専任教員数等

（２）－①　設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
7 名	4 名

（注）・　大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

（２）－②　専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教　授	准教授	講　師	助　教	計（A）	助手（A'）	教　授	准教授	講　師	助　教	計（B）	助手（B'）
7	2	0	0	9	2	9	0	0	0	9	5
(7)	(2)	(0)	(0)	(9)	(2)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教　授	准教授	講　師	助　教	計（C）	助手（C'）	教　授	准教授	講　師	助　教	計（D）	助手（D'）
9	0	0	0	9	5	9	0	0	0	9	5
[2]	[△2]	[0]	[0]	[0]	[3]	[2]	[△2]	[0]	[0]	[0]	[3]

（注）・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（　）内に開設時の状況を記入してください。
・「現在（報告時）の状況」には、報告年度の５月１日の教員数（実人数）を記入してください。
・**「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入**するとともに、［　］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）
・「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、［　］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）

（２）－③　年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記（B））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（C））の教員うち、定年を延長して採用する教員数
平成29年3月31日以前に入職した者は70歳 平成29年4月1日以降に入職した者は67歳 歳	0 名	0 名

（注）・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の５月１日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

（２）－④　設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{9}{9} = \boxed{100}\ \%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２）－⑤　現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告時)の状況(B)}} = \frac{0}{9} = \boxed{0}\ \%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２）－⑥　設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{5}{2} = \boxed{250}\ \%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（３） 専任教員辞任等の理由

（３）－①　専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番　号	職　位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
							該当なし

合計（D）				後任補充状況の集計（E）								
就任を辞退した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）			②の合計数（b）			③の合計数（c）		
0　人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

（注）・　認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
・　「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。
就任した後に辞任した教員は、以下「（３）－②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、
「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（　）書きで報告年度を記入してください。
・　また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、
「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（３）－②　専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番　号	職　位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1	教授	篠原　規行	R3.3	必修	造形実習Ⅰ	①	R3.3.31付け同学部映像学科に転属のため辞任（３）
				必修	造形実習Ⅱ	①	
				必修	造形実習Ⅲ	①	
				必修	映像基礎実習	①	
				必修	ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ基礎実習	①	
				必修	ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ概論Ⅰ	①	
				必修	ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ概論Ⅱ	①	
				必修	構成演習Ⅱ	①	
				必修	ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究Ⅲ	①	
				必修	卒業研究・論文	①	

合計（F）				後任補充状況の集計（G）								
辞任した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）			②の合計数（b）			③の合計数（c）		
1　人	必修	10	科目	必修	10	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
	計	10	科目	計	10	科目	計	0	科目	計	0	科目

（注）・　一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**についてに記入してください。
・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」
に辞任理由等及び（　）書きで報告年度を記入してください。
・　また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、
「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（３）－③　上記（３）－①　・　（３）－②　の合計

合計（D）＋（F）				後任補充状況の集計（E）＋（G）								
辞任等した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）			②の合計数（b）			③の合計数（c）		
1　人	必修	10	科目	必修	10	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
	計	10	科目	計	10	科目	計	0	科目	計	0	科目

（３）－④　設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-③合計(D)+(F)}{(2)-②設置時の計画(A)} = \frac{1}{9} = \boxed{11.11}\ \%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（３）－⑤　令和３年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

0 人

（注）・（３）－①、（３）－②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

（３）－⑥　定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番　号	職　位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
						該当なし

合計				後任補充状況の集計								
辞任した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）			②の合計数（b）			③の合計数（c）		
0　人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

（注）・　**定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（　）書きで報告年度を記入してください。
・　また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（４）専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

篠原規行教授は学科間の連携を強化し、造形構想学部全体の人材育成向上を目的として映像学科に転属となった。造形教育については井口博美教授が、また創造的思考力の社会実装のための教育については実務家経験のある岩嵜博論教授がそれぞれ後任を務められており、教育の質保証の観点から問題ないものと認識している。なお、転属の前年度末に所属学生に向けた説明の場が設けられており、その他の学生については4月以降にオリエンテーションで配付された資料によって周知がなされている。

（注）・　上記（３）の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

６　附帯事項等に対する履行状況等

区　　分	附　帯　事　項　等		履　行　状　況		今後の の実施計画
届　出　時 （平成３０年）	該当なし				
設置計画履行状況 調　査　結　果 （令和元年）	該当なし				
設置計画履行状況 調　査　結　果 （令和２年）	該当なし				
設置計画履行状況 調　査　結　果 （令和３年）	該当なし				

（注）・　「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）　と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

・　「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。

・　「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。

・　該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。

・　「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

７　その他全般的事項

＜造形構想学部　クリエイティブイノベーション学科＞

（１） 設置計画変更事項等

設　置　時　の　計　画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

（注）・　１～６の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）
及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

（２） 教員の資質の維持向上の方策（ＦＤ・ＳＤ活動含む）

①　実施体制

ａ　委員会の設置状況

ファカルティ・ディベロップメント（以下、FD）委員会

ｂ　委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

FD委員会

平成30年度　5回開催　教員の参加状況は9割以上である。

令和元年度　6回開催　教員の参加状況は9割以上である。

令和2年度　7回開催　教員の参加状況は9割以上である。

令和3年度　8回開催　教員の参加状況は10割である。

ｃ　委員会の審議事項等

FD委員会においては、以下の事項を所掌している。

（１）FD活動の企画立案に係る事項

（２）FD活動の組織的な研修に係る事項

（３）FD活動の研究推進に係る事項

（４）FD活動の評価に係る事項

（５）FD活動の情報収集及び広報に係る事項

②　実施状況

ａ　実施内容

・コロナ禍におけるオンライン授業の状況等の報告と共有

・近年における学生の変化や4年目となる新学部開設に伴う事項の報告と共有

・大学における教育内容等の改革状況の報告と共有

・私立大学等改革総合支援事業調査票内容の報告と共有

・高等教育改革の動向に関する情報収集、提供等の報告と共有

・社会連携、産学連携事業の現状と課題の共有

ｂ　実施方法（ZOOM開催）

・全学研修会（10月）を実施

・FD研修会（3月）を実施

ｃ　開催状況（教員の参加状況含む）

全学研修会・FD研修会は、全ての教員を対象として実施し、当日参加できなかった者には、当日の資料を配付するなどして情報の共有を行っている。希望があれば当日のZOOMデータを視聴することができるよう体制を整備している。

ｄ　実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

全学研修会は、年1回開催され、教員・事務職員の参加が義務付けられている。コロナ禍における学生のオンライン授業への対応や傾向について情報を共有し今後の参考としている。また、高等教育の動向などの理解を深め、オンラインやオンデマンド授業の実施など、広い視野での教授法の開発に役立っている。また、教員の教授法に関する研究成果を発表する場として、FD研修会を年1回開催し、更なる授業改善等に役立てている。

③　学生に対する授業評価アンケートの実施状況

ａ　実施の有無及び実施時期

前期科目は5～7月、後期科目は10～12月に、当該科目の履修者を対象として授業評価アンケートを実施している。

ｂ　教員や学生への公開状況、方法等

授業担当教員、教育単位（学科研究室等）ごとに集計して教員別にフィードバックしている。また、各教育単位で集計結果に対する総評を主任教授や教務委員がまとめ、必要に応じて授業改善計画を立てている。
授業評価アンケートはFD委員会が集約して分析し、大学webページに掲載して学生へ公表している。全学的に改善が必要な事項についてはFD委員会より大学運営会議へ報告し改善提案を行う体制を整えている。

（注）・「①ａ　委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（３） 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

（4） 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

１．設置の趣旨、目的

既設となる造形学部と、造形学部を基礎とする大学院造形研究科においても、その趣旨に沿う有為な人材を多く輩出しており、卒業・修了生は造形各分野の専門家としてだけではなく、幅広い業界・団体において組織人としても活躍している。それを支えているのは、教養教育と美術・デザインの専門教育を融合し、総合的な人間形成を目指す教育において育んできた「創造的思考力」であると考える。造形学部及び造形研究科でのそうした教育成果が前段で述べた現代的ニーズと合致していることを認識し、よりよい社会へ向けて「創造的思考力」を、ICT、AIなど新技術への十分なリテラシーをもって人の知情意に寄り添う力、クリエイティブな発想や思考で新しい世界を想像する力、そこから現代社会の諸問題に気づきそれを解決する力、ビジネスを変えるために創意工夫する力などに発展させ、急激な社会変動にも柔軟かつ創造的に対応できる構想力を備えた人材を育成する。そのために創立90周年となる2019年に新たに「造形構想学部」を設置した。今年度までの設置の趣旨・目的の達成状況については設置時の計画どおり履行している。

２．教育課程の編成

総合的な造形教育によって、観察力・鑑識力や価値判断力を涵養し、まだ見ぬものへの想像力やイメージ形成力、言語・造形言語によるコミュニケーション力及びプレゼンテーション力、発想力・柔軟性・粘り強さを身につける。そして、新たな視点からの着想と徹底した実践教育により、美術・デザイン領域を超えて、社会システムや人々の生活、思考におけるパラダイムの変革と創造的なイノベーションを行いうる「創造的思考力」を修得した人材を養成する。学部全体の方針に基づき、クリエイティブイノベーション学科のカリキュラムポリシーを以下のように定めている。基礎課程（1・2年次）では、造形実習・演習を中心に美術・デザインの基礎を学び、「創造的思考力」の基盤となる造形言語リテラシーを身に付ける。また、教養文化、言語文化、身体文化、造形文化といった各分野の広範な科目群から自由に選択履修するとともに、現代社会や産業に対する理解を深める必修科目を履修する。専門課程（3・4年次）では、基礎教育としての造形経験が問題解決プロセスとして有効であることを演習によって学ぶ。市ヶ谷キャンパスにおける産業界・地方自治体等との産学共同プロジェクト科目を必修として、「クリエイティブビジネス」「クリエイティブテクノロジー」「クリエイティブヒューマンバリュー」の3分野について実践的に学修・研究し、現代社会と未来の要請に応える創造的思考力の応用発揮を体得する。今年度までの教育課程編成はこれらの目的に沿って設置時の計画どおり履行している。

３．教員組織の編成

本学科は美術・デザイン分野の専門家、哲学、心理学、身体運動文化等の関連する領域の専任教員については造形学部からの転属とし、新たにデザイン（とくにサービスデザイン）分野で国際的に活躍するビジネスパーソン（実務家）やデザイン工学者、数多くの地方創生を手掛けるプロダクトデザイナーの3名の教員を採用して開設した。そして、2021年度に1名の映像学科への転属ならびに1名の新規採用を行った。前者は両学科の授業内外の交流を促進を一層進めることで構想力と創造力という互いの強みを補完して高め合うことを期待するものである。また後者はビジネス、事業開発分野での実務家経験を有しており、3年次から始まる産業界・地方自治体等との産学共同プロジェクト科目などの専門課程を支えるのにふさわしい人物である。
教員の学位保有状況については、専任教員9名のうち5名が博士号を有しており、その他の教員についても本学科での教育研究に十分な教育研究実績、実務歴を有する教員を配置している。また、本学造形学部での実績を有する兼担教員や、本学科が求める実社会における高いレベルでの実務歴を有する兼任教員等を広く委嘱し、基礎教育と多様な領域での先進的な学びを総合的に担保している。専任教員の年齢構成については、完成年度において60歳代5名、40歳代4名とバランスが取れており、社会連携やより実践的な課題解決を目指す本学科の教育目的とも合致している。本学科では1、2年次を鷹の台キャンパスで、3、4年次を市ヶ谷キャンパスで授業を行うが、教員ごとに比重を定め、同日におけるキャンパス移動ができるだけ少なくなるよう時間割設定を行っている。

４．教育方法、履修指導方法

美術・デザイン大学として、自ら制作に取り組む実技・実習科目を重視しており、本学部においても実技・実習科目、演習科目、講義科目をバランス良く配置している。実技・実習科目は「創造的思考力」の形成に欠かせない「造形実習」及び「造形演習」、映像学科の専門科目を中心に行われる。とくに鷹の台キャンパスにおいては、アトリエ・工房、演習室・スタジオ、ビデオアトリエ等の充実した施設設備を活用し、課題内容に応じて当該実習室における適切な人数をその都度設定し、事前知識のない学生でも知識・技術を十分に修得できるように配慮して授業を行う。また、修得した知識の実践的応用や課題解決能力の修得を主たる目的とする授業形態として、グループワークを中心とした演習形式の授業、いわゆるPBL（Project-Based Learning）を行う。そもそも美術・デザイン教育においては、具体的な問題や事例を取り上げ、解決に向けて学生がグループワークで主体的に考える、あるいは課題そのものを発見する試みが日常的に行われており、本学部においても、より社会的な課題の解決に主体的に取り組む姿勢や、解決のモデルのない問題に対して現実的な解決方法を粘り強く探求していく力を養成するために広く用いられる。クリエイティブイノベーション学科は映像学科とともに入学定員を76名としているが、全学共通科目については領域ごとに選択し、学生はその科目に応じた定員の範囲内で希望する科目を履修する。一部、必修の講義科目では1学年で1クラスという科目もあるが、基本的には両学科ともレベルや内容に応じたクラス編成や6～10名程度のグループワーク等の授業で、少人数教育によるアクティブラーニングを中心としている。1、2年次においては、全学共通科目、造形構想基盤科目、専門基礎科目を中心に、幅広い分野と専門学修

のための基礎的な実習・講義を配当し、3、4年次における専門領域別科目、専門総合科目へと段階的に専門化・応用化していくような演習・ゼミ科目を配当している。履修指導方法については新入生に対して4月上旬に学部オリエンテーション及び履修ガイダンスを実施している。履修ガイドブックを配付した上、教育課程の編成、単位数の考え方、卒業要件等について説明する。クリエイティブイノベーション学科は3・4年次の学科別科目を市ヶ谷キャンパスで行うことから、全学共通科目及び造形学部開設履修可能科目を計画的に修得することが望ましいため、2年次の前期終了時点で3年次への進級要件である全学共通科目履修数が不足している学生については、教職員による面談を行い、履修計画の見直しと目標の再設定を行う。シラバスについては、本学部で開設する全ての科目について作成の上、web上で公表する。シラバスには担当教員、時間割、授業の目的と内容、到達目標、各回の授業内容、使用する教科書・参考書、予習・復習の内容と方法、成績評価方法等を記載する。シラバスの作成・公表は、学生が授業内容を十分認識した上で履修計画を策定することを可能とし、また学生の事前・事後学修の指針となりうる。また、授業内容や学修方法、またシラバスに網羅されていない事項に関する相談に応じるため、全ての教員についてオフィスアワーを設定する。

５．学生の受入れ

造形構想学部クリエイティブイノベーション学科は、入学定員76名に対して450名の出願があり、入学者数84名となり、入学定員超過率は1.10倍となった。

６．総括評価・所見

以上のように、新設の造形構想学部クリエイティブイノベーション学科は、既設学部学科と同様に設置の趣旨・目的の達成のため適正に履行していると考えている。令和5年度以降も、引き続き取組みを継続していく。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・令和5年4月1日 公表

b 公表方法

・自己点検・評価報告書を刊行し、関係機関に配布するとともに、大学webサイトにて公開予定（令和5年4月1日を予定）

③ 認証評価を受ける計画

・令和4年度に評価機関（大学基準協会）の評価を受けるべく、検討中

（専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院については、機関別認証評価と分野別認証評価それぞれの受審計画について記載してください。）

（注）・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

（5） 情報公表に関する事項

○　設置計画履行状況報告書（令和４年度）

ａ　公表予定の有無　〔　有　・　無　〕

≪ａで「有」の場合≫

ｂ　公表（予定）時期　〔　調査結果公表後１ヶ月以内　・　公表後２～３ヶ月以内　・　公表後３ヶ月以降　〕

ｃ　公表方法　〔　ウェブサイトへの掲載　・　その他（　　）　〕

≪ａで公表「無」の場合≫

ｄ　公表しない理由　〔　　〕

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、
設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。